新京日日新聞
夕刊
五月二日（水）
本紙 一部五錢 一ヶ月一圓
廣告 普通一行 一圓三十錢 特別 同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

東拓投資のトップ 採金會社設立近し

滿洲國 滿鐵と合同資本金千二百萬圓 十日ごろ創立總會

東洋拓殖株式會社では從來の如き滿洲への消極的投資策を一變して積極的に乘出すことゝなつてゐたが、いよ〳〵そのトップをきつて滿洲國、滿鐵と合同で千二百萬圓の採金會社を創立することゝなり一兩日中〻滿洲國からこれが會社法の公布をみるはづで本月十日ごろには創立される豫定である、なほ同社は吉林黑龍江兩省下における採金を獨占し本社は新京に置かれることゝなつてゐる

第二次共產黨被告 三日判決言渡し

（大連國通）大連地方法院に於て審理中の松崎簡、廣瀨進以下男十六名、濱田玉枝外女五名にかゝる第二次滿洲共產黨事件被告に對する判決は三日田中裁判長より言渡される筈である

臺銀荒木理事 副頭取に昇格か

（東京國通）大藏省では臺銀主席理事荒木正次郎氏を副頭取に昇格せしめ、頭取事務を代行させる事になる模樣で臺銀本社の荒木理事に對し上京すべく電報を發した

チチハル領事館 增築

（チチハル國通）當地領事館に於ては邦人の激增に鑑み事務所無きため事務遂行上支障を來したので今回增築することゝなり本日午前十一時半入札の結果三萬五千圓で福昌公司に落札した

通郵を渴望する 在華北の外人

歐洲大戰にも封鎖せずと 支那の覺醒を强調

（奉天國通）北平來電によると華北に於ける一般外人は通郵問題につき左の如き意見を有して居ると傳へられて居るが、時節柄相當注目に價するものがある
南京政府の執つた郵便封鎖は豫想した程日滿人には影響を與へず却つて支那人及び在支外人に多大の不便を感ぜしむる結果となつた、元來郵便事務は國際的なものであつて歐洲大戰時に於てさへも列國は之を封鎖しなかつた程である幸今回黄 氏の南下により之に對して何等から便法が講ぜられるものと思はれるが我々は一日も早くこの問題が解決せられん事を望んで止まない又支那當局も最近漸く目覺めて來たから日支間の諸懸案も之をきつかけとして着々解決の步を辿るものと推察する、云々

海軍造船造兵 監督令改正

（東京國通）海軍でに造船造兵事務繁忙に鑑み監督令を改正し監督事務を整理することになり造船造兵監督長を新設し左の通り任命された
艦政本部造船監督官兼造兵監督官 海軍少將 在塚喜友
同 田原五郎

王正廷氏は 外交部長就任を否定

（上海一日發國通）王正廷氏は汪精衛氏の要請により南京に赴き日支外交問題につき協議を遂げ、今朝歸滬したがヒリッピンで擧行される極東オリムピック大會に出席の支那選手に附添ひ一ヶ月の豫定で近日中に當地發マニラに向ふ事となつた
尙王正廷氏は外交部長就任につき全然無根なる旨否認した

台銀問題で 首相藏法兩相と協議

（東京特電）高橋藏相は一日午前九時四十分閣議前に首相官邸に齋藤首相を訪問し小山法相と三相鼎座し台銀問題の協議をなした

支那中銀 增資計畫

（南京一日發國通）財政部は中央銀行の現有資本二千萬元を一億に增額ロンドン、パリ、ニューヨーク、東京、橫濱、滿洲、サイゴン、ホンコン等の各地に支店乃至經理處を設けて專ら外國爲替を取扱はせる計畫を樹てゝ居るその增資辨法としては民國廿三年度一億萬元關稅庫券の殘額三千萬を抵當に借款を起す外每年關稅剩餘金から一千萬元支出し三ヶ年の豫定で增資額に達せしめる筈である

三理事滿期を前に 注目の事項

社員會第一回幹事會決定內容

（大連國通）三十日開かれた滿鐵社員會第一回幹事會は午後續開、七時半散會したが午後の決定事項の主たるもの左の如くである
一、社員會と社友會との連絡事項を密接にし退職社員への授產等に關し盡力すべし（可決）滿鐵聯合會提出
一、事變後に於ける社會諸事情の激變に伴ひ特別補給金支給に關し調査及之が實現を促進すべし（可決）公主嶺聯合提出
一、サンマータイムを本年度より實施すべし（可決）大連第一聯合會提出
一、社員理事登格實現を要請すべし（幹事長一任可決）大連第一聯合提出
一、學童の汽車通學に關しダイヤ作成上十分考慮されんことを會社に要望すべし、（本部一任可決）安東聯合提出
一、夏期簡易宿泊所を夏家河子に建設の要あり之が實現を會社に要望すべし（可決）ハルビン聯合提出
一、十五ヶ年勤續者に對する表彰贈呈品の改善を要望す（可決）建設局聯合提出
一、事務員技術員の現在の社員制改正實現を促進すべし（可決）建設局聯合提出
一、給與に關する件（可決）本部提出
イ、滿洲の社會諸情勢の變化に伴ひ給與の合理化を要望す
ロ、社宅增築改善並に住宅料改善を要求す
ハ、社宅疊表替の期限を家族數によりて按配されんことを會社に要望すべし
ニ、在勤手當を合理的に改正されたし
ホ、婦人社員の初任給を引上げられたし
ヘ、出張旅費特に傭員出張旅費を引上げられたし
ト、日本人社員の宿直手當を改正されたし
一、社外線派遣社員の就學子弟のため寄宿舍を大連、奉天に設置を要要すべし（可決）本部提出
一、北鮮聯合會を結成する事 本部提出
一、昭和八年度決算報告（承認）本部提出
一、昭和九年度豫算（可決）本部提出
右決定事項中從來給與に關する項目は公表を避けてゐたが新役員の方針では決定事項として發表する事となり又社員登格問題については主務省としては社員理事と社外理事の折半意向を有する模樣なので何かの形式で之に對し社員理事登用方を要請する事となり萬事は幹事長一任となつてゐるが三理事の滿期を前に注目すべき事項である

大臣連打伴れ 櫻咲く大連へ

新京驛頭朗春風景

春和かな觀櫻の旅—赴連中の菱刈關東長官の招待を受けた在京各部大臣は打揃つて、けふ二日午前九時着で大連へ向つた、一行は沈宮內府大臣羅監察院長、謝外交部、張實業部、丁交通部、馮司法部各大臣、榮中銀總裁らで美しい夫人、令孃なども附添つて誠に賑かなもの、一同觀櫻の喜びを胸に秘めて、見送りの人々と挨拶を交してゐるのも、誠に朗かで、かくて汽笛一聲日滿官民多數見送の裡に大臣列車は櫻咲く大連へ、大連へ

東亞の平和維持に 近接的關心を有す

英米兩大使と廣田外相の會見

（東京國通）外務省は當局談に關し過般英米兩國大使と廣田外相との間に行はれた會談につき一日左の如く發表した
本月二十五日在京英國大使は廣田外相を來訪し本國政府の訓令による趣を以て過般の外務省員の非公式談話に關し帝國政府に所見を求めた、その際英國大使は英國の條約上の立場を說明せると共に英國政府は右談話は支那に於ける列國の或種の行動が東洋の平和若くは日支國交乃至支那の保全に有害なるべしとの不安に基き發表せられたるものゝやうであるが、英國の政策からかゝる不安の生ずる筈無く、英國としては實際右の如き有害なる措置を避けつゝありとの議會に於る英國外相の說明を陳述した、廣田外相は右陳述を多とすると共に右外務省員非公式談話につき我方の立場を闡明し、特に日本の東亞に於ける地理的地位にも鑑み日本は、東亞に於ける平和及秩序の維持に對し最大の關心を有するものにして、右は到底遠方のものゝ比に非ざる可きは寧ろ當然なる所以を說いた
尙ほ廣田外相は大体帝國政府の立場を表明するものとして曩に外務省係官が說明したるものゝ要領左の如くである、外務省はこれをアメリカ大使に通達すると共に英國大使に通達したのである
「日本は何等支那の獨立性をも又その利益をも害したる事なく、又これを害せんとする意志も無いばかりでなく、衷心からその保全統一及び繁榮を希望する、而して支那の保全統一及ひ繁榮は主義として支那自身の覺醒及ひ努力に任せらるべきものである、日本は支那に於ける第三國の如何なる利益をも害せんとする意向を有しない、第三國が、善意をもつて經濟通商上の取引より支那に接する事は支那のために利益を齎す可く日本としては寧ろこれを歡迎するものである、日本は素より支那に於ける門戶開放、機會均等等の主義を支援し又支那に關する現に有效なる諸條約及取極めを遵守するものである、然し乍ら日本は如何なる形に於ても東亞の平和及ひ秩序維持に反する行動をとるものに對しては默視する事を得ない、日本は東亞に於ける其の地理的地位にも顧み、同方面に平和及秩序の維持については最も近接なる關心を有するものであつて、從つて支那問題については如何なる第三者と雖も右の事情を考慮に容れざる自己本位の政策實行のためにこれを利用する事を默過し得ぬ次第である」

政民協定策の實行を 政府にせまる

西下の鈴木總裁決意を語る

（東京國通）鈴木總裁は一日午後東京驛發西下したが車中で左の時局談を試みた
今回の政策協定は第六十五議會で大体意見の一致を見た、思想問題は政民兩派で共同決議案で提出するに至つた、米穀對策等を主題として强調し之が成立をみれば政府に實行を迫る豫定だ
米穀對策については政府は臨時議會を開いて之が實現を期すと口約して居るが若し臨時議會を開かず我等の協定策も實行せぬと云ふ誠意なき態度が明かとなれば來議會開會劈頭直ちに不信任案を提出して政府の自決を迫る決心だ

大藏の外貨 邦債買入れ 一時打切り

（東京國通）大藏省預金部では昨年末の資金運用委員會に於て決定した國債買入限度擴張の五千萬圓中一千萬圓を限度とし、外貨邦債買入限度擴張の五千萬圓中一千萬圓を限度とし外貨邦債の買入を爲してゐたが、此の程豫定數量買入を終つた、今後も尙外貨邦債の利子として年一千萬圓の在外資金を得る筈であるが、今後の分は英米證券乃至は在外預金として所有されたいとの希望もあるので預金部では利廻りを犧牲とし外貨邦債の買入れを打切る事となつた

諸議交りに 談論風發す

南下の菱刈大將は朗らか

（大連國通）菱刈長官は一日午後七時三十分着「ハト」にて今岡副官、鹽原秘書官、鶴見秘書官を隨へて來連、八田副總裁、在連各理事、鏡山要塞司令官、岡村參謀副長、小川市長、御影池民政署長、山內電々總裁その他官民多數の出迎へを受け定例の旅順入りをしたが車中
滿洲國帝政實施の慶祝特使として秩父宮殿下が御來滿になる趣で誠に目出度い限りだ、林式部長官が隨行される由であるが長官は嘗ての關東長官であり自分の先輩である
と語り次いで最近關東廳の保安行政の効果に就いて
競馬のガラで儲けやうて不心得だ、歐洲戰爭の時日本にも澤山所謂成金と言ふものが出來たが成金が一番いけなかつた、君達も成金の眞似をしてはいけない
と諸議交りに述べ最近の滿洲次の如く語つた
滿洲國產業開發は滿鐵が依然指導立場に立つのは當然だらう關東軍の平時化は同じ滿洲國內でもその狀況が非常に異るから安定した地域より順次行はれるものと信ずる通車、通郵問題でこの十日前後に黄ア氏が北支に歸へるので何とか目鼻がつくものと思はれる、この問題のために再び會議を開く樣なことはあるまい
尙長官は三日全滿日滿官民千五百名を四日部下諸官を長官邸に招待觀櫻會を開催する事となつた

新京地方事務所に 副所長を置く

初代副所長に神崎登氏決定

一躍首都新京に發展いらい新京地方事務所の事務も舊に數倍し、その所長事務も駐在理事として河本大作氏在任中なるも重役としての任務が繁多を極めてゐる始末であるが、これがため今度滿鐵では所長を補佐し、これら輻輳の事務を處理するため職制を改正して新たに副所長制度を採用することゝし新京地方事務所初代の副所長として現奉天地方事務所地方係長神崎登氏が拔擢されることに決定、今明日中には正式發令を見ることになつた、なほ地方事務所では嘗て公主嶺、四平街が同管轄のころ所長代理を置いたことはあるが、副所長制は全く初めてである

新副所長は 好評の人

なほ新京副所長に決定した神崎登氏は大正十三年東大法科出身直ちに滿鐵に入社し、爾後本社々會課その他にあり、昭和五年歐米各國に二ヶ年間の出張を命ぜられ、歸朝後奉天工廠涉外係長となつたが同工廠解体のため奉天地方事務所地方係長として事變後の市街計畫その他に多大の貢獻をなし今日に至つた人、今回異數の拔擢を見る事になつたわけだが氏はなかなかの好男子で性明朗如才なく、新興の首都新京の副所長として蓋し最適任であらうといはれてゐる

その日〳〵

帝制實施期を目指し計畫されたる主要都市爆破計畫、けふ記事解禁
□
今にして思へば、そんなことが出來る筈があらうかと笑ひたいが檢擧した當時の緊張と檢擧者の苦心は大いに買はねばならぬ
□
菱刈大使に招かれ滿洲國各大臣旅順へ！滿洲及び滿洲國に春來る
□
國幣遂に百圓台割れ、先物取引も初まる
□
學生の團体旅客を拒む旅館あり、すぐ調子に乘る旅館も旅館なら、近ごろの學生も學生

人事往來

▲アルムロ、マーフエー氏（伊國駐哈領事）一日午後三時二十五分着哈市から同日午後四時三十分發大連經由上海へ
▲于深徵氏（北滿鐵路護路軍司令）一日午後三時二十五分着哈市から
▲李文炳氏（濱江地區司令）
▲李振鑿氏（溪 地區司令）同上
▲佐藤中將（鹿〇〇〇〇隊司令官）一日午後四時着吉林から二日午前六時發哈市へ
▲鹿島新吉氏（鹿島組專務取締役）一日午後四時三十分發奉天へ
▲西畑正倫氏（新京鐵道建設事務所長）同上大連へ
▲吉興氏（吉林地區警備司令）一日午後五時發吉林へ
▲北野大尉以下二百四十四名（陸軍士官學校生）一日午後六時五十五分着奉天から
▲末松中將（陸軍士官學校長）一日午後七時三十分着奉天から
▲土肥原少將（奉天特務機關長）一日午後十時發奉天へ
▲秋山中佐（關東軍司令部第四課長）同上
▲後宮少將（關東軍司令部）
▲高屋少將（關東軍司令部附）二日午前九時發大連へ
▲謝介石氏（外交部大臣）同上
▲熙洽氏（財政部大臣）
▲丁鑑修氏（交通部大臣）
▲沈瑞麟氏（宮內府大臣）
▲羅振玉氏（監察院長）
▲張景惠氏（軍政部大臣）
▲林啓氏（最高法院々長）
▲曾子固氏（參議府參議）
▲張燕卿氏（實業部大臣）
▲馮涵清氏（司法部大臣）
▲榮厚氏（中央銀行總裁）同上

團体

▲福岡小倉商業學生十六名二日午後三時二十五分歸京京都ホテル投宿三日午前十一時三十分發南下
▲和歌山縣會議員十七名二日午前八時三十分發哈市へ四日午前七時來京同日午後四時三十分發南下
▲陸軍士官學校生三百七十三名午後七時四十分發南下
▲大連朝日小學校生二百十六名二日午後四時四十分來京旭ホテル太陽ホテル分宿三日午前九時五十分發南下
▲福岡縣今泉商店員二十九名三日午後一時五十五分來京中央ホテル國都ホテル分宿四日午前八時三十分發哈市へ五日午後三時卅五分歸京同日午後四時三十分發南下
▲旭川驛主催團二十五名三日午後四時來京愛國旅館投宿五日午前八時三十分發哈市へ七日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南下
▲京城方二普通高等學生百三各五日午前六時來京旭ホテル投宿六日午後五時三十分發南下

日滿悲曲 生命線を行く

（讀上映上）國友雄吉（荒川芳三郎畫）

（百五十八）

儚に發熱

千瀨子夫人は、どこまでもお愛を解雇するといつて、その主張を曲げやうとしない。いくら伸一が說いてみても、所詮駄目だつた。結局は、母の强情を、どうすることも出來ないで、空しく引退るより外はなかつた。
室へ戾ると伸一は、お愛にいつた。
「——さういふ譯だから、氣の毒だが、一時引取つてお吳れ、强て居れば居れないこともないだらうが、それは却つて、おまへを苦しめるやうなものだから——」
どうせ、さうだらうと、お愛はもう決心をきめて居た。茂彥と別れるのは、非常に悲しいけれど、これも成行なれば、致し方がないと、あきらめて居た。
それから間もなく、すつかり支度を調へた彼女は、千瀨子夫人との處とへ、改めて暇乞ひのあいさつに行つた。

その時はもう、一滴の涙もみせなかつた。いつもの通りの、しつかりした彼女であつた。
荷物は、夜になつてから、受取に來ることにして、まづ體だけ行くから、といつて、彼女は、たうとう去つてしまつたのである。
しかし、いざ出て行くとなつた時、彼女は久彌に暇乞ひをして行かないことを非常に殘念がり、そして、泣きの涙で、茂彥と別れたのであつた。
その前に、伸一は茂彥に。
「お愛は、御用があつて、御用がすんだら、直きに歸つて來る」と、すかして置いたので、いざとなつても茂彥は、さほどむづがりもしなかつた。
しかし、幼き者を欺く伸一は苦しかつた。
さて、お愛は、まことに寂しく、氏家を去つたのである。
伸一が茂彥とゝもに、それを通用門の處で見送つたほか、他のものは、一人として、それを見送つて遣らなかつた。
振り返り〳〵去つて行く、お愛のうしろ姿は寂しかつた。
伸一はツク〴〵運命の冷たさを呪はずに居られなかつた。半歲の間、忠實に我が子を愛して吳れ、且つ、何の落度もない彼女を、運命の手は、斯くも奪ひ去つたのである。そして、茂彥は、また、もとの、寂しい子供にされてしまつたのだ。
その中に夜の九時頃になつた。茂彥は、もう眠りに就てゐた。
伸一は、お愛が居なくなつたことを思ひながら、我が子の寢顏を見てゐると、氣の爲か、今夜は、一さう寂しいやうに思はれる。
その時であつた。茂彥が突然。
「ウーン〳〵」と唸つて、苦しさうに寢返りをした。
今まで溫和しく眠つてゐたので多分、夢でもみたのだらうと思ひながら、伸一は、そばへ行つて、何の氣無しに、その額に手を當ててみたが、思はずハツと驚いたのである。
どうしたといふのか茂彥は、いつの間にか大變發熱して居るのであつた。
伸一はびつくりして、すつかり狼狽へてしまつて、いまゝでの口癖で、うつかりお愛を呼び立てるところだつた。
そのお愛が居なくなると、直ぐに發熱するなんて、なんといふ都合の惡いことだらう。と思ひながら、伸一は自ら臺所へ行つて、ほかの奉公人に命じて、氷嚢の用意をさせ、早速醫師の處へ電話をかけた。
その時、夫人と稍とは家には居なかつた。二人は、日の暮から、牛込の親戚のところへ出かけたのであつた。
久彌は、晝間出たきり、今もつて歸らなかつた。
伸一は、茂彥の額を冷し乍ら、醫師の來るのを頻りに待つて居た。
醫師は容易に來なかつた。
茂彥は、苦しさうな息づかひで、あほむきに橫たはつたまゝ、身動きもしなかつた。
それから約二十分ほども過ぎてから、やつと醫師が來てくれた。

本日記事解禁

帝制實施を前に 主要都市爆破陰謀
○○秘密警察隊高成章一味 未然に發覺檢擧

ハルビン、新京、奉天、大連四都市の主要建物を爆破し帝政準備中の滿洲國を攪亂、帝政を畫餅に終らせんとしたる高成章一味の陰謀事件はハルビン傳家甸憲兵分隊の活躍により一月中旬一味徒黨を檢擧し爆藥を押收し不逞計畫を未然に防止したが、一味の計畫は○○秘密警察隊の指令により行はれ居る爲め取調べの都合上記事掲禁されてゐたが、一段落と共に四ヶ月振りで解除、恐るべき事件の全貌白日下に暴露された右經緯左の如し

三月一日を期し滿洲國皇帝即位の報が○○に傳はるや同地の秘密警察隊は之によつて滿洲國の國礎固り日滿關係緊密となるを恐れ隊員高成章（三二）を指揮者とする廿名の支那人を選拔、石鹼に假裝せる精巧なる爆藥五十個入石油罐三罐を携行、一月中旬密かに入滿以上の實行に着手せしめた一味は先づ牡丹江に於て同機關の密偵劉漢林に爆藥を預け實行前の準備の爲めハルビン、新京、奉天、大連の四班に分れ夫々地下にもぐつたが時恰もハルビンは御大典警備第一期に當り苦力姿に變裝せる高成章が眞先に同憲兵隊の街頭檢索の網にかゝり同憲兵隊は同人の自白に基き數名の決死隊を組織し直ちに牡丹江に陰匿せる爆藥を押收し、殘餘の犯人は各地日滿機關の手で逮捕した、盛儀の寸前斯る陰謀事件を未然に防止したるは日滿官憲協力の賜として賞讃されてゐる

殊動の檢擧者 四方大尉苦心談

帝政實施期に際し全滿洲國を動亂化せんとして未然に發見した高成章事件の檢擧に疾風迅雷の活動をなした殊動者當時ハルビン傳家　憲兵分隊長現關東憲兵隊司令部付四方大尉を訪へば語る

一月中旬傳家　の滿洲宿より引致した高成章の取調べにより彼等の一味は夫々單獨に潜入、機を見て落合ふ豫定が意外な御大典前警備の嚴重さに同志の聯絡意の如くならず逡巡躊躇してゐる時捕縛されたものゝ彼等の細胞組織の完全なため同志の所在を知る由なく爆藥は牡丹江の劉漢林なる者に保管方を依賴河岸に埋めある事判明した、何はさて置き危險物の押收が第一であるとし二日を出です折から寒冷を衝いて決死の部下十五、六名が苦力に變裝目的地に向つた牡丹江に至れば劉漢林は不在で爆藥の埋められた河岸にはそれらしきもの無く一齊探査の結果漸く劉漢林方の床下より多數の雷管、導火線と共に發見されたものである、爆藥は一見洗濯石鹼の形態で堅く紙で包裝されて居り、試驗の結果日本の黃色火藥にも比肩すべき威力ある事が判明した、その際のエピソードとして爆藥は金屬に接觸すると爆發點低下する危險極まる化物であるに拘らず石油罐に詰められ埋められ居るをその儘凸凹激しき困難な道路を運んだことだ、今になつて見れば爆藥押收の危險さよりも歸途まあよく無事で歸つて來てくれたとほつとする次第だ

大湊航空隊 所屬機墜落

〔青森國通〕一日午前十時頃大湊航空隊所屬九〇式艦上機が訓練飛行中千米の上空で城ヶ澤千メートルの沖合に墜落し西橋兵曹は落下傘で脱出し中村兵曹は重傷を負つた

盛り場專門の スリ逮捕

一日午後二時ごろ日本橋通新京百貨店前で擧動不審の滿人男が內地人婦人の袂に手を入れんとしてゐるを密行中の中谷刑事が發見逮捕し取調べると山東省生れ無職賀柏珍（二九）で犯人は吉野町五丁目宅見工務所の腕章を卷き同工務所雇人を裝ひ本年二月ごろから新京郵便局內に出入し前後十八件を働いてゐたものである、すりとつた金は直に滿洲國郵政局から鄉里に送金してゐたことを自白した

朝鮮人青年毒自殺

市內永樂町三丁目十九番地平和旅館止宿朝鮮人申壽一（二二）は一日午後五時ごろ自室でモルヒネを多量に服用し苦悶中を家人が發見し直に最寄の醫師の應急手當を加へたが二日午前二時絕命した原因は母親にあてた遺書によると去月七日大望を抱いてハルビンから來京したが思ふように就職が出來ず所持してゐる路金は消費したので今となつて母親に泣きつく事も出來ず覺悟の自殺をはかつたものである

觀櫻御宴お召しの 光榮を語る
昨夜四戶氏が新京神社で

觀櫻御宴に召されて歸京した在鄉軍人新京聯合分會長四戶友太郎氏は午後七時三十分から新京神社々務所に町內各有志を招いて觀櫻御宴列席の報告座談會を催した、當夜三十餘名の出席者があつたが座談會を入る前井上神官によつて拔式があり新京神社に報告座談會開催の旨を告げてから座談會に移つた、まづ四戶氏は

感激の胸にこみ上げて來るを押ししづめ

お上のお召に預つて觀櫻御宴に列席させて載きましたがこれもひとへにお上の大御心が致すところであり又一方新京の諸士の御後援の賜と深く感謝致してゐます

とお召に預るまでの經過の報告あり、次に新宿御苑でのお花見の樣子を一々報告をなし

最も有難く思つたことは今度は最もお近い場所でゆつくり龍顏を拜し得たことであります、なほ五千名からの列席者が一人々々で正然として自ら整つて紳士的に動作をとつたことである

最後に

こふした光榮に我々一平民までが浴し得たことは從來よりお召になる範圍が擴げられたお蔭である

と感泣の淚にひたつて報告は午後九時終つた、なほ畏くも賜菓に模した菓子を特に江戶屋に命じ作らせて四戶氏の心盡しで分與された、なほ氏は東上の際九段坂下お濠りばたの在鄉軍人會館に宿泊したがこの會館は全國在鄉軍人から募つた百三十萬圓の寄附で本年三月竣工した建物であるが最も理想的な方法で、宿泊、宴會、理髮、食堂などを經營し、東京市民、地方民に有効に利用されてゐるが在京在鄉軍人各位にも右の旨殊に本紙を通じて通知してくれとのことであつた

阿曾組合長辭任で 紛糾漸く解決
波瀾のカフエー組合騷動

既報、新京カフエー組合の騷動の解決については一日午後八時からカフエー三笠で緊急役員會を開催し、協議の結果組合長阿曾市太郎同幹事藤井甚作兩氏は役員辭任を聲明した、なほ後任組合長は再選擧を行ひ決定することになり解決した

梅ヶ枝町邦人殺し 主犯逮捕さる
米砂子で支那人を裝つてゐた

去る二十九日午前十一時市內梅ヶ枝町高辻利家氏方に於いて行はれた同居人大林榮一（二四）を殺害した事件は眞晝間行はれた兇惡なる殺人で犯行以來新京警察署に於いては連日總動員にて犯人を嚴探中であつたが犯行當日より行方をくらました城內大昌賓（支那宿）止宿の無職水島林作（三四）を當事件に重大關係あるものと睨み同人の足取りを調査中のところ東支方面に高飛ひせることが判明した三十日同署では谷本刑事を南部線米砂子に派遣して搜査中のところ一日午前同人が支那人を裝ひ支那人部落中に遁入し何喰はぬ顏をしてゐるのを發見、逮捕したが取調べの結果事件の全貌を暴露するに至つた、即ち同人がビール瓶にて被害者大林の頭部を毆打し致命傷を負はせたものであり同事件の主犯であることが判明した、尙共犯岡川の足取りも判明したので數日を出でずして逮捕されるものとみられてゐる

林家台驛 平常に復す

既報、安奉線林家台驛附近に一時天然痘が猖獗したので鮮滿人旅客の乘車並ひに鮮滿人託送荷物の及扱は中止中であつたが四月三十日限り廢止して平常通りとなつた

國幣遂に百圓台割れ 今朝は見直す
當分百圓臺で取引か

久しく金票に對して百十圓台を保つてゐた滿洲國幣は銀の暴落から一日は午後に至つて遂ひに百圓台を割つて九十九圓五十錢まで下落したが二日の午前は稍々見なほしの有樣で百一圓三十錢に上り各金融業者は當分國幣も百圓を中心にして、その近くを上下するものとみてゐる

國幣下落で 土建界は好影響

國幣の下落によつて最も影響をうけるものは土木建築の請負業者で、右について滿洲土木建築業協會新京分會主任長谷川久二氏は語る

滿洲國の工事を請負つてゐるものは材料關係ぐらひのものであまり影響はないと思ふがその他の工事の請負は國幣が下れば材料代以外に人夫賃が安くなるのでかなり懷具合がよくなると思ふ

北安鎭西北方で 六十の匪賊 擊退さる

〔北安鎭國通〕通北龍鎭縣境より德都へ移動せんとし○○線孫家船口附近に至りたるも解氷により渡河不能のため克東方面へ逃走せんと企圖し當地西北約廿支里に移動し來たれる六十名の匪團は廿九日午後二時に至り廿八日より之が追跡中の通山指導官の指導する縣警備隊と遭遇し激戰を開始した、急報に依り當地○○隊よりの出動せる○○名の救援により之を擊退した

きのふ鮮銀で 四万圓の交換
拔目ない日系官吏

金票に對する國幣の下落から一日中に朝鮮銀行で國幣を金票に替へた額は四萬圓余に達しこのうち大部分は滿洲國の日系官吏が同行に國幣で小口の當座預金をしてゐたものを一應引出して金票に替へたもので邦商の國幣所持者はなほ日和見の狀態にあるものが多いやうである

ボーンマス 庭球戰 三選手英選手を一蹴

〔ボーンマス一日發國通〕英國ハードコート庭球選手權大會は一日からボーンマスで開催されたが、長途の旅行を了つて二十九日漸くロンドンに落着いた我がデ杯チームも出場第一回戰で何れも不戰一勝、第二回戰に於て山岸選手は大接戰の後前ケンブリッヂ大學選手リッチを破つたか、西村選手はガンダータット選手のため惜敗した、又三木選手はチンクラー選手と對戰これを取り、藤倉選手もグレーブス選手を輕く一蹴した、尙戰跡は左の如くである

山岸 3	六—三、六—三、四—六、五—七、六—三	2	リッチ
ガンダータット 3	四—六、六—三、六—〇、三—六、六—一	2	西村
三木 3	一—六、二—六、六—二、六—四、六—二	2	チンクラー
藤倉 3	六—〇、六—一、六—二	0	グレーブス

明大勝つ 對帝大リーグ
5A—4

〔東京國通〕雨のため延期された明大對帝大野球戰は一日午後三時より神宮球場に於て帝大先攻で開始され五A對四で明大勝つ

堀口ヤングトミーを破る

〔東京國通〕バンタム級の世界的選手ヤングトミーを迎へてのピストン堀口との拳鬪試合（十回戰）は一日夜國技館に於いて擧行されたが堀口終始トミーを壓し七回戰の終りにトミーの反則があつて堀口の勝となつた

注目の的（完）
—大新京の景氣打診—

大新京景氣打診は連日に亘り日本側接客業各代表者によつて悲喜交々に語られて來た然し長春村から國都への發展過程において相關不離の關係にある異國紅燈の街附屬地支那遊廓の內容は吾々の好奇をそゝるものであり、また聞かんとするところのものであらう、この好奇の扉を新京警察署井之上警部によつて開いて見る氏は左の如く語つた

最後に支那遊廓を のぞきみる
新京署保安主任　井之上理吉

×

附屬地支那遊廓の盛衰浮沈も社會の好況不況の波のゆれるがまゝに、そのうねりに從つて今日に至つたものである、現在の營業者は仙の一等級に屬するもの二軒、班、院の二等級のもの三、四軒、堂の三等級のもの三十一軒で、これ等の經營は株式或は合資組織にされて個人經營のものは極少數である、支那遊廓は日本の置屋、料理屋、カフエーを兼ね備へたもので、從つてその中に生活する妓女も女給であり、藝妓であり、また娼妓の役を有するものである、彼女等の鑑札は俳優といふ名儀によつて屆けられているもので現在數は九百五十人である

×

現在の附屬地遊廓は非常な發展を示しているが、その基礎の確立されたのは大正七、八年の財界好況の最高潮にあつた頃である、然しそれ以來事變前までの打續く不況は彼等の生活にも決して幸福をもたらさなかつた、事變以後においては不安定ながらも、いはゆる事變景氣の波に乘つて幾分か盛り返したかの感が見受けられたけれど今日の狀態においては經濟上均衡の保たれたるものといへば僅か五、六軒に過ぎないのである

×

例へば開盤子は二等級一圓二十錢、三等級六十錢となつているが俳優の內には一日にこの六十錢の開盤子さへ惠ぐまれぬものが相當ある程で、この一つから眺めても彼女の生活なり、また樓主の經濟狀態の一般が知悉出來るわけである、こうした原因は一軒の家に多數の俳優を有している關係上にあり、多い家では五十人、六十人といふ多數を抱へているため自然客足もかたよつて行くことによるものである、彼等のこうした惠ぐまれぬ狀態も滿洲國內の他に比すれば上位にあるものではあるが、然し今後においても余り樂觀をする狀態は、さう早く巡り來るものとは思はれない

×

支那の俳優制度は非常に人身賣買的の色が濃厚で、彼等の多くは幼にして拉致され、自己の父母さへ知らぬといふ悲慘な境涯にあるものである、彼女等の全盛時代は十六才までゞ二十歳以上は年とともに凋落の道を辿り、年齡に比例して一等級から二等級へ、二等級から三等級へと場末へに向つて轉々として流され最後は苦力などゝ一緒になるのが一般の道程である、然し樓主と俳優との雇傭關係は日本におけるが如きものと全然その趣きを異にして、その人情美に至つては肉身の親子の情の如く吾々の想像にも及ばない程こまやかなものである

×

日本人遊客も可なりある樣に見受けられるが、すべて好奇心によるもので大部分は開盤子のみで宿泊の者は稀れである概して一、二等級が多く三等級はほとんど見受けぬ樣だ日本人は一般に俳優に喜ばれぬ傾向がある、それは風習のしからしむるところではあるが彼女等は一時間等の短時間を歡迎せぬ關係によるものであらう

×

現在の制度における支那遊廓にも改善さす幾多のものがあるが、それは文化の程度の相違もあることであり、一氣呵勢に實行に移ることは困難な問題であり、また無理を生ずるものである時局の推移により漸次改正すべきだと思ふ

街の日記

藤原義江氏 獨唱會開催

我國樂壇の王者テナー藤原義江氏は來る五日午前七時來京藤原義江後援會主催のもとに同日午後二時より大和ホテル廣間において獨唱會を開催の豫定である尙會費は二圓と一圓である

滿洲日報社祝賀會

新京に於ける滿洲日報社創立三十周年並に紙齢一萬號祝賀宴は一日午後六時から賓宴樓で開催、招待された百數十名の官民支那料理の卓につき、村田社長滿洲日報の歷史を語り將來の抱負を述べ尙一層の援助を希ふとの挨拶があり之に對し來賓を代表し箱田新京日報社長謝辭を述べ、交々乾盃祝福し閉宴 南里新京支社長以下の接待に頭道溝滿妓の酒間斡旋で盛會裡に八時半頃散會したが來賓には滿洲國の建設工作附躍進する滿洲日報と題する冊子と記念品として美事な硝子製灰皿が贈られた

白菊會館で 美容講習

三日午前十時から午後三時迄新京聯合婦人會主催で菅貝登代子女史を講師として開催美容術講習會に實習を希望の向は左の品々を携帶さるべしと、着つけ（外出着、帶、二重まわり紐四本、伊達卷二筋、帶揚心中二個、帶揚、帶セイタ（一二本）又化粧の方では（化粧品一切、コールドクリーム、マッサージクリーム、リスリン入美顏水 水白粉、頰紅、眉刷毛、眉墨、タオル四枚、ガーゼ一尺 鏡等）

落しもの

▲東三條通二十八番地新京商行店員趙連國氏は一日午後零時から同五時の間自宅から老松町二丁目に行く途中赤皮二つ折財布一個在中現金二十圓を落した

▲興安大街大林組安藤光雄氏は三十日午後十時ごろ永樂町で金指輪一個時價二十二圓を落した

拾ひもの

▲吉野町二丁目二十二番地ミツワ商店佐々木善兼氏は一日午後九時ごろ店內で赤皮製財布一個現金八圓余を拾つた

▲寶町二丁目三ノ二藤川正富氏は一日午後四時三十分ごろ新京キネマ前で山本直太記名の郵便通帳二冊を拾つた

盜難屆

▲日本橋通八十六番地新京ビル六號巖松堂書店後藤正三氏所有自轉車一台を一日午後八時から同九時の間にビル內で窃取された

けふの銀相場

鈔票對金票	108、70
現大洋對金票	101、60
國幣對金票	100、40
現大洋對鈔票	93、10

生存者第一回行賞 主なる豫想

〔東京國通〕滿洲事變生存者への論功行賞は詮衡手續を急いでゐたが三月末日一先づ打切り第一回は五、六日頃發令の豫定でその人員も二萬名に上る模樣である、主なる豫想は

前第二師團長　多門二郎
勳一等旭日章
金鵄勳章功二級
前步兵第三旅團長　長谷川照倍
勳二等旭日章
金鵄勳章功三級
前步兵第十五團長　天野六郎
勳二等旭日章
金鵄勳章功三級
前第十一師團長　厚東篤太郎
勳一等旭日章
金鵄勳章功三級

大虎山夫殺し事件 三日大連地法で公判開廷

〔大連國通〕大虎山夫殺しとして全滿を驚かした末永キクヨは奉天總領事館の豫審終結し身柄を大連に護送公判請求中であつたが愈々三日川畑裁判長係り井關檢察官立會ひ大內荒川兩辯護士出廷の下に公判開廷されることゝなつた

青岡縣中銀 裏庭から 江洋哈洋八千餘元發見

〔チチハル國通〕一日某所に達した情報によれば靑岡縣中銀支行に於ける廿一萬圓强奪事件に關し當局に於ては之が搜索に大童であつたが去る廿九日[illegible]銀行裏庭御條章土壘のそばにある塵棄場から意外にも哈洋六百元、江洋七千八百餘元が發見されたが强奪された廿一萬元とは何等關係ないものと觀られてゐるが目下取調中である

康生醫院主逝去

三笠町三丁目角康生醫院主古市實喜氏は豫て病氣自宅にて療養中であつたが家族看護の甲斐も無く遂に二日午前零時三十分逝去した、享年六十才、三日午後四時祝町太子堂に於て神式を以て告別式執行の筈

天氣と氣溫

天氣	南西風晴曇
氣溫	最高二十四度八　最低六度
日出	前四時三十九分
日入	後六時四十四分
月出	後十一時三十四分
月入	前六時四十八分
滿潮	前　後
干潮	前　後

父實喜儀病氣之處養生不相叶五月二日午前零時三十分死去仕候間此段御通知申上候
追而三日午後四時祝町太子堂ニ於テ神式ヲ以テ告別式相營ミ可申候
昭和九年五月二日
嗣子　妻　親族總代　友人總代　新京醫師會代表　鹿兒島縣人會長　第二區町內會總代
古市新　律子　古市實也　南山郡藏　平崎武靖　勘野仙英　河本五百里　榎藤富太郎　後田愛　吉崎遂治　河岡桃之助　村田トモヱ　濱田豐樹　島名福十郎　北原廣

慌てるな！ 幼兒のひきつけ

＝お醫者待つ間の手當＝

痙攣と言つても原因は一樣でありませんが、腦膜炎や疫痢で腦症を起した場合などは重大な病氣の症狀としてくることは勿論ですが一体に腦の過敏な幼兒では一寸した病的な刺戟でもすぐ痙攣を起し安いものです、乳飲み子や二、三才の幼兒などは多いです、こんな時慌てるのはよろしくありません、そのまま息の絶へてしまふやうなことは殆どりあませんから先づ靜かに寢かして着物をゆるめてやります窮屈にしてをくのはよくありません外出時のやうに毛のシヤツなどを何枚も着せてをくのも感心しません、抱いたりしないで安靜にしたまま頭部を氷枕などで冷やします、慌てて水を吹きかけたりすることは無用な仕業です、手足の先が冷たかつたら湯たんぽなどで溫めます、浣腸は微溫湯とリスリンの等分液十グラムか廿グラム位でいたします、腸を空にしてやることは必要です、便は醫師の來るまでとつてをいて下さい、以上のやうな手當てをして醫師の來るのを待つことです

赤ちゃんの乳母車

六ケ月前は禁物　散歩はシーズン御注意

暖かい春は散歩のシーズンです自由に步き廻れない赤ちやん達にしてもやはり同じように麗かな陽光を浴び春のそよ風の愛撫のうちに散步をたのしみたいものです、そこで用ひられるのが乳母車ですが生れてから間もない赤ちやんをこの乳母車に乘せてお守をすることはあまり良いことではありません、すくなくとも六ケ月位はすぎなければ大丈夫とはいへません、それにしても動搖は禁物です、また日光の直射する場所や風の吹くやうなところは避けて涼しい日蔭や平坦な野原など靜かにおすことが大切です、日光の直射やひどく搖れる乳母車は共に乳兒の腦に甚だおもしろくない影響を與へるものです

文藝

錦波生

思ひ淋し

一卯月の櫻花
夜の歡樂
ぼんぼりは朧に搖れぬ
樂しきメロデー
流れ來る朗麗

二滿開の花曇り
朗らかなメロデー
げに夜の花の園
流れ來る朧なる
ぼんぼりの薄灯り

三人聲の遠きて
夜の櫻花
憧れの歡樂に
我を忘れ想ひを忘れ
醉ひ唄ひし朗らかさ
…○…

四あゝ行けり
歡樂の夜は更けて
殘されし寂！
樂しさを物語る
懷しきぼんぼりの灯

日日俳壇

春窓朗

夕靄の厨に匂ふ梅の花
長閑さや島をはなるゝ一帆二帆
猫柳ふくれて上る川の水
まゝごとに侍る白痴や雀の子
住みなるゝ故鄕を立つ伏木發
沖雲におどろと雁の去ぬるなり
春の雲一朶動かぬくにの空

日本海

陸の灯を戀ひつ戀はれつ雁の行く

船中にて晝食

島も飛ばぬ大海原やしゞみ汁

雄甚青

春の泥旨いように匂ふ牛車かな
とりどりの衣ゆきから春の宵
草萠の野の色動く牛車かな

新京膏

ぬくき埃りにひねもす稼ぐ苦力かな
灯るゝや埃りもいつか朧めく
四月の風に懸れる天魚かな
下崩に放つ仔ぶたの暮れかぬる
春風に日はありなしの黃いな空
庭なければ風情もなし櫻餅

ミス新京

一、西公園の樹かげの下に
私語に私語に瞳がサッと動く
アラサッと動く
ミス新京の瞳が可愛

二、馬車ひろうて大路を行けば
埃りに埃りに頰がサッと寄する
アラサッと寄する
ミス新京の頰紅可愛

三、吉野銀座のネオンが灯りや
ジヤヅにジヤヅに口紅ハッと散る
アラハッと散る
ミス新京の口紅可愛

四、ダンスホールのメロデーに
抱く胸抱く胸眉毛がハッと光る
アラハッと光る
ミス新京の眉毛が可愛

本社特選 名士圍碁對局（一）

互先先番　文部大臣　鳩山一郎
東京四谷區名望家初段　有吉喜兵衛

●一 れ十六　○二 に十七　●三 は五　○四 ほ四　●五 に三　○六 ほ三　●七 に四　○八 ほ五　●九 に六　○十 ぬ三　●十一 よ三　○十二 れ五　●十三 を三　●本日一より○十三まで

（圍碁盤面図：いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ／1～19）

對局者の感想

鳩山氏曰く『近頃は身體に閑があ りませんので圍碁も碁もあつたものではありません故、暇してどんな風に繼へませうか、全く自信のない手合せです。然し、乘り掛つた船で、鬼に角全力を注ぎませう』

有吉氏曰く『鳩山先生は政治家中でも有名な棋客ですので、私など到底立合ひは出來ません。それに私の白番では尙更心細い極みです。ですが、折角鐵に臨した以上最善を盡して戰ひませう』

觀戰記

雲玉山人

吾等の文相として今をときめく鳩山先生と、四谷區の名望家として東都に碁名を馳せつゝある有吉先生の初對局である。然も有吉氏は初段として棋界に聞ゆある名手。此の白番を吾等の鳩山文相はどう取扱ふか？　近來棋界の興趣は此の一局に集中された。さあ、此の勝敗の結果は如何なるか？　愈々戰鬪は華々しく開始された。

いよく今夜から 漫藝座が開演

讀者割引券を利用あれ

大衆向き演藝、京の福太郎、若柳鹿の子、笑福亭福圓、壽家若てことの四座合同萬歲、舞踊漫劇などの粒撰りぞろひ四十余名の漫藝座はいよいよ今二日夜から華々しく長春座で開演する、流行小唄を演奏する淺草ジヤズバンド、花の家のまんざい、福圓等の民謠劇、若柳の舞踊、京の福太郎の漫劇、メ若外數名の女道樂、若てこの三味線曲彈き、美形連の所作事等々、幕間ひなしの盛澤山で、入場料は特等が一圓二十錢、一等が一圓、それを本紙の讀者優待券を持參すると特等を九十錢、一等を七十錢に割引される、三枚つゞきのものが本紙にはさみ込んであるから利用されると座布團代や煙草盆代がでて來る譯である尙劇場の都合で二日から三日間だけで絶對日のべなしだといふから、おもしろくて安い今度の漫藝座の如きは見のがせないものであらう

が便利であるのと、普通ヴイオリンに比し何等劣りのない點とで非常に持て囃やされてゐるとは嘘の樣なほんとの話

海の外から

米國失業救濟局
失業者總數を發表

米國政府では豫て同國失業者總數を調査中の所、此の程、失業救濟局長官、ホプキン氏の名を以て千八百五十六萬人の數字を發表、失業原因は職業を失つたと謂ふより自己所有財産を急激に費消した者が多いと附言した

犯人追跡用車に
百廿個のピストル

紐育警察當局は犯人追跡用自動車に一つでも多く銃器を取り付ける必要を認め、色々と苦心研究した結果愈々、車扉の內側を始め車內の周圍に稍々長い拳銃を百廿個取り付けることに內定五月中管內全部の自動車に右案を實施する筈

十ポンドの大大根
大統領へ獻上

米國ロスアンゼルスの或る農夫は此の程、重量十ポンドの大根を作り上げたが、恐らく米國始つて以來の大物であると折紙を付けられ近く大統領ルーズヴエルト氏に獻納することとなつた

一吋半のヴアイオリン
佛國婦人間に流行

佛蘭西婦人間には目下眞盛の社交シーズンに一吋半の爪彈きヴアイオリンを携行する風が流行り出した、これは米國製の小樂器であるが持ち運び

ラジオ欄

三日（木曜日）新京

- 午前一一時四〇分　ニユース（日滿兩語）
- 同　一一時五九時分時報
- 午後〇時五分　經濟市況奉天より（日滿兩語）
- 同　一時〇分　演藝（滿語）
- 同　三時二〇分　ニユース（日滿兩話）
- 西群仙　喜　春
- 同　三時三〇分　經濟市況奉天より
- 同　四時三〇分　ニユース（日滿兩語）
- 同　四時四〇分　ニユース（滿語）
- 同　四時五〇分　ニユース（鮮語）
- 同　五時〇分　ニユース（英語）
- 同　五時〇分　子供の時間　レコード
- 同　五時三〇分　時事解説（滿語）
- 同　五時五五分　氣象豫報　プログラム豫告（滿語）

ラヂオの待用は　東京無線　電四九二〇番へ

- 同　六時〇分　ニユース（東京より）
- 同　六時二〇分（滿語）講師　語學講座　高宮盛逸
- 同　六時四〇分（日語）講師　語學講座　植松金枝
- 同　七時〇分　長唄（東京より）歌澤
- 同　七時二五分（東京より）
- 一、念が届いて　歌澤芝加美津
- 唄　二、淀の川瀨　三味線　歌澤芝滿佐
- 同　七時四〇分　一色（東京より）
- 同　八時〇分　ピアノ獨奏（東京より）井口基成
- 同　八時三〇分　時報
- 同　八時四五分　ニユース（東京より）
- 氣象豫報　プログラム豫告
- 同　九時〇分　演藝（滿語）
- 引續ニユース（滿語）

鮮魚小賣相場

品名	相場	品名	相場
活鯛	一一〇	氷鯛	六〇〇
チヌ鯛	四三〇	中鯛	三〇〇
小鯛	八〇〇	アユ	三〇〇
ニベ	二〇〇	ヒラス	四三〇
スヽキ	二六六	サバ	二三〇
星カレ	二二六	ヒラメ	二九〇
ボラ	二三〇	コノシロ	三〇〇
キス	四二〇	赤貝	一〇〇
オコゼ	二六〇	サヨリ	四五〇
グチ	一七〇	金頭	一六〇
タコ	四〇〇	イヒタコ	一三〇
甲イカ	三五〇	水イカ	六二〇
車エビ	三五〇	カニ	四〇〇
アナゴ	一三〇	シラオ	二二〇
カキ	二五〇	シジミ	一一〇
カマボコ	四二〇	イワシ	二二〇
マス	三六〇	シヤコ	一四〇
オパ	二六		

權威を網羅し
農村組合設置を强調
協和會主催の農村振興座談會

滿洲國特に北滿に於ける農村の深刻な疲弊救濟に對する關係各機關の協議檢討を目的とする協和會主催の農村振興座談會は一日午後二時より大和ホテルに於て開催され

總務廳遠藤廳長、坂谷次長松田處長、實業部松島司長、横瀬科長、長井科長、財政部星野司長、戸倉科長三宅屬託、民政部竹内司長石井科長、坂田科長、軍政部多田顧問、交通部迫司長森田司長、松岡科長、萬澤科長、興安總署白濱處長、中央銀行山成副總裁、鷲尾理事外二名、大興公司中西理事、川上取締役、軍司令部原田課長、沼田中佐、軍司令部岩畔中佐、鈴木中佐、鹽澤中佐、吉岡參謀、寺田大尉、特務部東福主計、山際幹事　秋山部員、庄田部員松岡部員　梅谷部長、是安囑託、海軍部藤森參謀長、滿鐵伊東勸業係長、阿部調査會主任、鐵道事務所、地方勸業公司、商工會議所石崎會頭、特産商組合中川氏栗原氏、福田氏、協和會小澤委員、大羽委員、紀井委員小山委員、小川局員、幸田局員、矢部局員の諸氏出席、先づ司會者として小澤協和會委員より

本日は御多忙なるにも拘らず御參集下さいまして誠に有難う存じました、扨て滿洲國も建國二年各方面に異常な發展を遂げ誠に同慶に堪えない次第と存じますが一方北滿におきましては過般の水災に加ふるに匪害を蒙り大豆は暴落致しまして農村の疲弊は今や著しきものあり協和會と致しましては本來の使命に基き王道樂土の宣傳をつとめてゐる次第でありますが斯る北滿農村に於ける疲弊困憊の現狀は既に協和會の宣傳を以てしても效薄く農民はたゞ食を求めて止まぬ現狀にあります、かゝる秋に當りまして協和會としては是非共本問題が關係各位におかせられまして愼重に再檢討せられ政府當路者の方々の御參考にでもなれば幸甚と存ずる次第で御座ゐます、就きましては御出席下さいました坂谷總務廳次長に座長になつて頂き度いと存じますとの挨拶あり直ちに坂谷次長より

それでは御指名によりまして不肖協和會の末席を汚して居ります私が座長の役をつとめさせて頂きます、北滿に於ける農村の疲弊は司會者の申された通り既に重大な問題となりつゝあることは否めぬものと存じます此の點に着眼致しまして本日玆に農村振興座談會を開催致しまして御集り下さいました方々から種々御意見を伺はせて頂くことになりました、先づ時間も制限されて居ることでありますから、順序を追ひまして各位の御意見を伺はせて頂き度いと存じます

と議事に入り、先づ大羽協和會員より北滿農村の現狀につき現在の疲弊を齎した原因が主として過般の水災と加ふるに執拗なる匪害と而して食料の缺乏、一般物資の高騰、資金不足と金融難、耕地の不足と荒廢、生産減收と特産の下落等によつて來り現在の農民が如何に苦しみつつあるかを説き、これが應急對策として

イ、金融政策

につき主として三宅財政部囑託、大羽協和會員、幸田協和會員、山成中銀副總裁、鷲尾中銀理事、石崎商工會議所會頭の諸氏より從來の春耕貸款貸付の結果その方法等につき夫々意見を開陳、貨幣增發の可否、次いで本年度春耕貸款貸付の際に於ける希望等が述べられ、次に

ロ、特産價格維持方法

につき商工會議所石崎會頭、大羽協和會員、福田特産商組合員、松島實業部農鑛司長、山成中銀副總裁の諸氏より先づ銀と金との價格問題等より特産物の政府買上、これが市場に及ぼす影響、買上料と買上方法等につき意見の交換あり更に

ハ、運賃低減

に關し芳賀滿鐵々道事務所長より從來の北滿に於ける運賃引下狀況の説明あり今後更に急速なる引下げを行ふことが相當困難な問題を伴ふ理由を述べ、これに對し大羽協和會員より農民救濟については官民全機關を擧げて之に當るべきものであるから滿鐵としても出來得る限りの援助を與へられたいと希望し、尚三宅實業部屬託より北滿線における運賃は現在尚農民にとつて高率なものであるから之が改正は是非とも必要なる旨を述べ續いて

ニ、課税の減額税制整理

につき星野財政部總務司長より滿洲國税制の現狀につき説明あり、これに對し大羽協和會員より、國税は別として現在の地方税が農民にとつて過大な負擔であることは事實であるから政府當局の何分の考慮を希望すると述べ次に農村振興の恒久對策として座長坂谷次長より主として農村組合設置問題に重點を置き論議を進められたいと希望し、先づ小澤協和會員、幸田協和會員大羽協和會員、小山協和會員の諸氏より滿洲國としての思想的、民族的、國防的諸點より究極に於て農業組合の設置が如何に現在の農村救濟に必要なるかを强調、之に對し三宅財政部屬託より賛成意見あり午後五時半散會した

通化の舊國幣回收成績良好

(奉天國通)曩に出發した財政部派遣員中央銀行員その他二名は目下通化にあつて去る二十四日より本月三日迄十日間に亘り流通券の兌換回收を行つて居るが今日迄に國幣十八萬元に値する同地方流通券を兌換回收したが之は殆ど現在流通發行額と同額で回收は極めて良好である

滿鐵檢算案 重役會へ

(大連國通)卅日の重役會で概算の承認を見た滿鐵八年度檢算案は卅日夕七時過ぎまで經理部會で細目に亘る數字の決定を行つたので一兩日中に重役會に提出決算の上主務官廳へ提出の運ひとなり、益金の處分に就ては既報の如く民間八分配當で政府配當は昭和八年七月十五日迄は七年度同様四分三厘、昭和八年度七月十六日以降は四分四厘三毛となるが、これは七月十五日を以て滿鐵の十一回英貨幣(四百萬ポンド)を政府に於て肩替りを行ひ增收による支替株に對する拂込とした爲めである

復興資金貸付られ
潤ふ吉林農村
三百六十萬圓三ケ年の期間で

(ハルビン國通)吉林省農民復興委員會では滿洲事變以來全省に亘る匪賊跳梁、掠奪、放火等に苦しめられ或は一昨年の未曾有の大洪水に次ぎ最近の特産價格の下落等により極度に

疲弊せる全省各縣農民を救濟すべく三浦吉林省總務廳長以下民政部關係者は各縣長參事官に命じ農村疲弊狀況を調査せしめて居たが右調査の結果春耕期を控へ蒔くに種子なく耕すに農具なき迄に匪賊に荒されて居る悲慘な農民多數あること判明したので農耕者及び各縣小商工者に對し復興資金三百六十萬圓を三年間(一年に借入金の三分の一返還)の期間を附し貸付けることに決定したが右復興金貸付額は農耕者に對して一天地につき九圓商工者に對しては擔保付にて四百五十圓無擔保者に對しては百三十五圓貸付けるが農耕者の擔保は既墾地の地權を以てこれに充て擔保なき小作農に對しては村長、十家長等の連帶保證を必要とするものである、右農耕復興資金は既に貸出しを開始し六月末日を以て締切るが既に

借入れた農村では農耕資金を得て活氣づき營々として春耕にいそしみ滿洲國王道の恩澤に浴して居る

支那の經濟的再建
畫餅に歸す
棉麥借款の成果擧らず 資金不足で立往生

(上海一日發國通)曩きに支那の經濟的再建のため米國との間に成立した棉麥借款の成果はどうなつたか、米國より融通された小麥四百萬米弗は三割安で賣捌かれ、都合百廿萬米弗の損失となり、政府の手取り金は四千餘萬元に過ぎず、そのうち本來幣制の改革に振當てらる可き千數百萬元は共匪討伐の武器購入其他軍事費に既に費消され、再建計畫は今や畫餅に歸した形である、棉麥借款の目的棉花栽培、水利事業、西北開發其他何れも掛聲は勇ましいが、資金不足で計畫が立たない狀態である

日滿經濟ブロック
結成基礎資料(十)
油母頁岩資源について(下)

最近の情勢

一、最近撫順頁岩油工場にては乾溜法の改正を行ひ同じ設備を以て殆ど倍額の粗油を得る計畫中なるが其の成績良好ならば更に第二次の大擴張を行ひ年額七、八百萬キロの油母頁岩を處理し三十萬石位の重油を得んとする計畫あり

二、滿鐵にては撫順頁岩油より抽出の粗油を揮發油化し自社の需用を始め滿洲國需用ガソリンの一部分に充當せんとする希望あり

滿洲國としての利點及缺點

利用すべき諸點

一、撫順精製工場に於けるガソリンは改良の結果無色透明無臭となり價格も低廉なるを以て交通機關の發達其の他ガソリン使用量の增加に伴ひ輸入防遏のためにも必要なり

二、滿洲國の石油純輸入額は昭和五年十六萬石二百五十萬圓同六年四萬石八十有餘萬圓にて漸次輸入防遏の實を示しつゝあるも進んで增産の要あり

留意すべき諸點

一、副産物たる硫安は生産過多なる日本に其の販路を求めざるべからざるを以て販賣上の困難あり

二、滿洲國にては石油資源の存在未だ明かならず、且つ各地に油母頁岩の産出多き模様なるも現在のところ工業的には採算不利なり

經營又は開發に關する參考

一、撫順にて實施せる乾溜裝置は熟瓦斯循環内熱式と稱し撫順獨得の發明にかゝり最も經濟的にして最近は補給瓦斯量も漸次減少し其の六割餘を他の用途に使用しつゝある狀態なり

二、一八三〇年佛國のローラン氏はパラフィンを得る目的を以て油質頁岩を乾溜して流動性の「ケローゲン」を得たり、之れオイルシェール工業の嚆矢にして當時一キロの頁岩より約一石二斗五升の「ケローゲン」を得たるが、次でスコットランドのジェームスヤングはエヂンバラの西方ブロックスバーン附近に工場を創設して遂に本工業を大成せり其の後歐洲各地に頁岩採油工場相次で起り一八六四年には三十八ケ所一八七一年にはスコットランドのみにても五十一ケ所に及びたるが米國天然石油のために壓倒せられ一九一三年頃(大戰前)は四會社のみとなり相當の利益を收めたり

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分三
同 遠限	一八片一六分一
紐育銀塊	四一仙四分三
孟買銀塊	五四留比四分三
米英爲替	五弗一仙四分一
米日爲替	三〇弗四三仙
米支爲替	三三弗一仙
スチール株	四七弗三分一
アナゴンダ株	一五弗三分一

▲米棉

現物	一〇仙七五
六月限	一〇仙五六
八月限	一〇仙七九
十二月限	一〇仙九一
一月限	一一仙〇一
三月限	一一仙〇六
五月限	一一仙一七

▲印棉

ブローチ	一八〇留比
オームラ	一五二留比
ベンゴール	一二九留比

▲上海標金

昨止	一〇七〇五〇	一〇五一〇〇
高値	八九七〇	四八五〇
安値	五六〇〇	四七〇〇
本寄	四八〇〇	四一五〇
歩値	五〇〇〇	五六〇〇

▲上海日本向

第一回	一〇四〇〇〇
第二回	一〇四七五〇
第三回	一〇五六二五

▲上海倫敦向

賣値	一志三片八分七
買値	一志三片一六分一五

▲上海紐育向

賣値	三一弗八分七
買値	三一弗一六分一五

▲大連金鈔票

現物	一〇八四〇〇	一〇六六〇〇
近付限	一〇八四〇〇	(先限)
寄値	八三〇〇	
歩値	八一五〇	

▲大連上海向

引止	一三〇〇萬
高値	六五五〇〇
安値	八五〇〇
出高	六七〇〇

▲大連煙台向

九六二〇〇

各地市場

▲阪神日米爲替

第一回	三〇弗一六分五
	三〇弗一六分七

▲大阪株式

大株	一三一九〇	一三一五〇
大新	一三三四〇	一三三三〇
鐘紡	一三三七〇	一三四〇〇
同新	一三七〇	一三八〇

▲同 短期

大新	一三一九〇	一三二三〇
鐘新	一三七四〇	一三七一〇
東新	一六九一〇	一六九一〇
日産	一三四二〇	一三四二〇

▲大連株式

五品	三五八〇	三五九〇
先限	‖	‖
豆新	‖	‖

▲大阪三品

當限	二〇五五〇	二〇六一〇
六月限	二〇三五〇	二〇三四〇
七月限	一九八七〇	二〇〇〇〇
八月限	一九八〇〇	一九八七〇
九月限	一九五九〇	一九六四〇
十月限	一九四五〇	一九四六〇
先限	一九二六〇	一九二七〇

▲大阪棉花

當限	五四八五	五四七五
先限	五七〇〇	五六五〇

▲大阪期米

當限	二五五五	未
中限	二五九一	
先限	二六四四	

▲仁川期米

當限	二三〇二	着
中限	二三二九	
先限	二三三〇	

▲横濱生糸

現物	五〇〇〇	五〇〇〇
當限	四九九〇〇	四九九〇〇
先限	五一三〇〇	五一三〇〇

▲神戸豆粕

五月限	二九九	二九九
六月限	‖	‖
七月限	三〇三	三〇三

▲大連特産

青筋	カルカッタ麻袋 二五留比一六分一五	
鐵筋	三三留比四分一	三五五厘
爲替	七六留比八分五	三五五厘
◉麻袋		一萬枚
現物		
五月限		

	寄	引
◉大豆 袋込	三四六	三四六
五月限	三四一	三四五
六月限	三四六	三五〇
七月限	三五〇	三五三
八月限	三五二	三五七
九月限	三五七	三六一
◉豆粕 現物	一一五〇	一一五五
五月限	一一五〇	一一五〇
六月限	一一七〇	一一七〇
七月限	一一六五	一一六〇
◉豆油 現物	八四五	八四五
五月限	八六〇	八五〇
六月限	八五〇	八五〇
七月限	八五〇	八六五
八月限	八六五	八七〇
九月限	八七〇	八七五
◉高粱 現物	一七〇	一七〇
五月限	一七四	一七三
六月限	一七七	一七六
七月限	一八二	一七九
八月限	一八五	一八四
九月限	一八九	一八七

新京市況

特産	現物	出來高
大豆	八、一〇	四車
高粱	三、一五	二車
小豆	八、六〇	一車

◉錢鈔

鈔票對金票	一〇六、七〇
現大洋對金票	一〇一、六〇
國幣對金票	一〇〇、四〇
現大洋對鈔票	九六、二〇

二十八日限

鈔票對金票一〇七、八〇　出來高二千圓
金票對國幣九九、一〇　出來高二千圓

新版江戸八景(上演上映禁)
行友李風作　鏑餓平他二氏畫

江戸役者と御殿女中
三西　行友李風

さて、嬶がいつぱいになると、擂鉢のぬるま湯を、ロうつしにあほつて、

『これでよし。——』

と、帯をしめ直した坊主小兵衛、頭巾をとつて懷中にねぢこみ、——長い廊下を主人夫婦の居間の方へ忍び足でやつて來ました。

と、まだ、ねないかして、夜吹きの音がする。

『これは、おあつらへ向きだ』

につこりわらつて——その部屋の前に來ると、襖をすーつとひらいて、

『こめん下さいまし——』

いきなり、敷居際に、坊主頭がつき出されたので、驚いたのは與兵衛夫婦——

『あッ!』

と、のけぞり返つたが、——すぐに、たちなほつて、

『何だ、何だ。——手前は、…一體、誰だ!』

『へゝ——』

『ど、どこから、……いつたい何用で來たんだ。——』

『へゝゝ……』

笑ひながらに、にじり込んで、あとの襖をぴつたりしめた坊主小兵衛。

『まだ、お目ざめのやうでございますから、一寸、肩でもさすりませうか……腰でも撫でませうかと心得まして。——』

『な、なんだつて。——お、お前さんは、按まか——』

『へゝゝ、まあ、そんなもので——』

『そんなのではない、よんだおぼえはないが、誰がお前をよびました。——』

『いいえ、誰も、およびになりませんが……』

『ごばないものを……、何だつて、來たのだ……』

與兵衛は、氣味わるさうに、ぶるぶるへ作ら、

『い、い、いつたい、ど、どこから來たのだ——』

『へえ、——縁の下から、たつたいま、はいだして來ましたので』

『何?、え、縁の下から……』

『へゝゝゝと、申したところで、いたちや、狸の化けもぢやなし、年が年中、ご當家の縁の下に巣つてゐるといふでもねえのですから、まあ、ご安心くださいまし。——遲まきながら、……名乘りまするが、私は、鑑町の平川町に住ひいたします宗の市といふ、瀧しの按までございまして……』

與兵衛は相棒の、一癖ありげな面魂に、ギヨッとしたが、——

醜味をみせてはならないと。

『その、また、瀧しの按まさんが、よびもしない他人の家に、この眞夜中に、縁の下から、忍んでおゐでなさるとは、どうしたことで——』

『それは、おつしやるまでもございません、用があるから、まゐりましたので。——』

『……』

『といふのは、盗のうちは、ご繁昌なお店のおじやまにもなりませうから、身分を卑下した盗體から、わざゝ、お庭間へおしかけてきた次第。——まつぴらご免なさります。——』

『なるほど。——それは、また妙な盗體の仕方もあつたものだが……して、わたしに用事の筋といひなさるのは、一體、どんなことで……』

『へゝゝ、その用事といひますのは他のことでもございません——嗜の一聲なりと、旦那さまのお擦沼かさせて頂きたうございますので——』

五月三日　木曜　甲戌　佛滅　破　角宿

●一白の人　無理强ひは徒勞のみ多くして功果揚げ難し　甲と戌と乾が吉
●二黒の人　遲々として進捗容易ならず又病難怪我注意　申と辛と丑が吉
●三碧の人　意氣昂進すれども勢に任せば過誤失策あり　甲と丙と丁が吉
●四緑の人　物事に迷ひ多く彼是手を着けて成功せぬ日　甲と乙と丙が吉
●五黄の人　我意を抑へて淵順に事を企つれば過失なし　丑と艮と寅が吉
●六白の人　家庭圓滿福祿增進の大吉日開店相談凡て吉　庚と子と癸が吉
●七赤の人　諸事漸進すれば功果現はる企業婚儀旅行吉　壬と癸と艮が吉
●八白の人　和合を專一とし堅く本業を守り出精すべし　丁と辛と寅が吉
●九紫の人　才能を揮ふと共に熱心の度を加ふれば成功　巽と丁と申が吉

大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　五月三日（木）

本紙　一部五錢　一ヶ月一円
定價　郵稅　一ヶ月十五錢
廣告料　普通一行　一円三十錢
特別　同　二円五十錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

堅實な歩を進める 滿洲國財政（四）

稅制の統一近代化に成功

國務院總務廳主計處長　松田令輔

次は國際的見地から批評されがちな阿片の問題でありますが、王道國家が阿片收入を基にして財政を樹てて行くことは怪しからぬとか或は阿片收入に依り滿洲國の財政は將來性に富んで居るとか調ふ樣な議論があります、併し阿片專賣を實施致しましたる所以は決して財政の收入目的とし阿片の吸飲を奬勵するといふが如き事では無いのであります、全く阿片政策の實行的見地より專賣制度を實施し、警察の完備と相俟つて漸次密賣買を驅逐し罌粟栽培を制限縮少し吸飲の撲滅を達成せんとするものでありまして、其の益金は阿片政策實行に要する取締救療及教育其の他の經費に充當する方針になつて居ります、又實際問題として元年度の阿片專賣益金は實額三六九、八九六圓本年度も三百萬圓內外の見込にて決して一般の財源とは成つて居らないのみならず、寧ろ阿片政策實行に費せる經費に足らない狀況であります 又將來も多くこれに賴らずして財政は實行出來得る見込であります即ち滿洲國は阿片問題に關する國際聯盟勸告の趣旨に對し世界に於て最も忠實なる實行者と謂つて憚らぬのであります

×

次は主として日本內地から伺ふ關稅の問題でありますが最近一方に於ては輸出稅撤廢の議論あり、他方には輸入稅改正の議論があります即ち國內に於ては主として社會政策及產業政策の見地より國外に於ては主として日滿經濟ブロックの論據より熱心に主張せられて居ります輸出稅の理論上根據に乏しきことは疑ありません、又日滿經濟ブロック結成上、兩國關稅率の特定又は關稅の撤廢等は當然終局の歸結でありませう、併し現實の問題として關稅は元年度の實績を見るも五二、五五九、七九〇圓であつて經常歲入の四〇%を占めて居ります、故にこれを動かすことは取りも直さず財政の基礎を動かすことでありますから之に對しては最も愼重を要します、若し國民生活の安定及向上又は日滿經濟ブロックの結成を圖るため敢へて之をも斷行するとすれば、此の目的は單に關稅の改正のみを以てしては達成せらるゝものではありませんから間違なく其の政策又はブロックが實現する樣他の諸般の條件を具備せしむべきは勿論滿洲國が關稅の改正又は撤廢に依り失ふべき財源に對する萬全の處置が講ぜられ其の財政の獨立が維持せらるべき確信が附かなければなりません日滿經濟ブロックに對し熱意を有することは滿洲國も日本も同樣であります、只關稅廢すべし、滿洲國廢すべからず、であります故に滿洲國を廢さず關稅を改廢する方法に付關係部局が相共に熱心、愼重の考究を遂げつゝあるのであります、其の方策にして發見せられ、其の時期に到達したならば勿論躊躇なく實行せらるることと思ひます

×

鹽稅及鹽專賣價格の引下又は輸出稅の廢止に對すると同樣の論據より內國稅制の改正が主張せられて居ります、此の點に付ては目下財政部に於て頻りに調査を進め準備を整へて居ります、此の場合本問題と不可分の關係に在るは治外法權と附屬地行政權の問題でありまして、それと是とは相併行して解決せられねばなりません稅源としましては必ずしも悲觀を要せぬと思ひます歲出方面に關する議論としてよく聞く事の一つは斯ういふことであります、即ち滿洲國になつて軍費は減つた舊政權時代九千六、七百萬に上つて居た軍費が半額以下の四千七百萬圓に下つたことは確に成功であるが併し其の割には國利民福を增進すべき事業に振向けられた額が少い、殊に產業經濟の建設は最大の任務なるに拘はらず此の方面に對する支出が甚だ少いといふのであります

滿洲帝國の組織法について（二）

法制局參事官　飯澤重一

國家が其の有する自主組織權に依つて定めました國家の構成、國家の統治組織及ひ其の作用に關する基礎法を通常實質的の憲法と稱するのであります、國家が成立して居る以上この種の實質的憲法は必ず存在しなければならないのであります若し之が無ければ未だ國家の體をなさず無政府狀態と云ふ外ありません、蓋し國家があつて其の構成も定まらず其の統治組織も決定せず從つて其の作用も決つて居らないと云ふ樣な事は、理論上も實際上もあり得ない事だからであります、勿論此の實質的な憲法は明文を以て規定されて居る必要はありません不文の儘に存し慣習法又は理法の型に於て存する事を妨げないものであります

我滿洲國の組織法は滿洲國家の組織及作用に關する成文の基礎法でありまして、近代的意義に於ける憲法では勿論ありませんが尙現在の國家の基礎法として所謂實質的な憲法を爲すと云ふ事が出來ませう

三、滿洲國の現行組織法は本年三月一日執政が天命を承けて帝位に即かれ從來の民主制國家が君主國となると同時に從來の民主的なる政府組織法を廢止して君主國に相應しき國家統治組織の根本法則として制定公布せられたものであります從つて本法は其の制定の手續の上から見まするに欽定の法でありまして其の點日本の憲法と軌を一にして居る譯であります

四、組織法は前述致しました樣に、皇帝の勅定せられた法でありますが、之が普通の勅令と同一視する事を得ないのであります、即ち組織法は國家の組織及作用に關する根本原則を規定した法であり普通の勅令は此の組織法に基き皇帝の大權に依り發せらるゝ命令であるのでありますから其處に自ら上下の差異がある譯であります、組織法は法律にもあらず勅令にもあらず組織法と云ふ特別の形式を有するものでありまして、此の點に於きましても日本の憲法が欽定憲法でありますが勅令にも非ず法律にも非ず憲法と云ふ特別の形式を有すると同樣であります

五、かく組織法は國家の組織及作用に關する根本法でありまして法律勅令等は皆此の組織法の定むるところに從ひ、組織法の根據の上に制定せられるものでありますから、形式的效力の點に於きましては組織法は第一位にあるものであります

即ち換言しますれば法律勅令を以て組織法を廢止し又は之を改正する事を得ないのであります、それでは組織法を改廢するにはどうするかと申しますと、將來此の組織法に代る立派なる憲法を新たに制定すれば本組織法は同時に勅旨に依り廢止される事になる譯であります

妖しい媚藥の歡樂魔境（二）

煙溝の阿片栽培

採汁は毎把烟刀二人にして一人は烟刀を以てけし坊主に傷け一人は烟盒をもつて指先で烟しようを盒中に入れるといふ寸法である、普通けし坊主には少し斜に三廻り位の傷をつくるもので非常な技巧と熟練を要すとされてゐる、精製方法は烟盒にとつた烟しようを磁盒に入れそのまゝ天日に晒し雅片とするもので若し此の際連日雨天でも續かうものなら大變である已むなく烟鍋に入れこれを乾燥させるが、前者に比し風味劣り隨つて價額も落ちる、尙阿片といふ阿片が市場に出る時は殆ど純粹のものはなく普通料子（メリケン粉等の僞造物）を一割程度も混合するもので、此の料子の多少により格付けされる

三、勞役者との關係

阿片はかうした栽培方法によつて世に出るものであるが、勞役關係はどうかと言ふに一晌の栽培には播種より收穫終了まで常に二人の人夫を必要とし間引、除草、中耕等の際は臨時に五、六人を傭ふを普通としてゐる、この常傭人夫の二人は收穫後阿片四十兩を勞働賃銀として受けることになつてゐるが前記の如く一把烟力について二人を必要とする採汁人夫二人は製產阿片中より納稅即ち一把烟力十兩を控除し殘額を地主經營者と折半することになつてゐる、即ち一把烟力普通八十兩とし十兩を納稅（保衛團の費用）し殘り七十兩を三十五兩宛分配するので、從つて採汁人夫一人は十七兩五匁を所得することになる、そして此の人夫には勞働期間家屋食事を經營者が支給するを普通としてゐる尙自作者の場合は一晌について四十兩內外の收益あるに過ぎない、更に此の中から人夫の食事賃其他を控除する時純益僅少にして却つて勞働者の方が收益多く從つて小規模の耕作は行はれてゐない、尙亦小作人の場合、地主と四六乃至五五の率を以て阿片採汁前作付のまゝ分配し採汁は地主をして勝手に行はせるを普通としてゐるが、中には阿片一把烟力十兩乃至十五兩の割で小作料として納入してゐるものもある

創作 英雄といふもの（五）

永田美那子

雨雲を呼ぶやうな沈默が續いて二人の耳には大時計のセコンドが心臟の動悸と一しよな刻みを感じさせた

遠くの方で正月を祝ふ爆竹の音が盛んに揚つてゐる

「太々、御用意が整ひました！」

と絞りあげてある一方のだん幔の蔭から侍女の髮が新しい酸素のやうに透つて來た

一同ハッと我にかへつた

「では、……作霖や……サア御前達も一しよに手製の料理ですが一口祝つて下さい」

「ハア、恐れ入ります！」

作霖一行は、綠青色の高麗狗が二疋向ひあつてゐる階段を上つて三階の大廣間へ案內されて行つた

ゴビ沙漠の蒙塵が北京の空を薰灰色にして人體を蝕むよりも精神的に南軍便衣隊の流言ひ語は北京人の頭に胸に重い毒瓦斯となつて流れこんだ

望遠鏡のレンズにうつる血のやうな暮雲の間に、紫禁城の尾瓦は琥珀色をして又もや擾亂の前兆を嘲けつてゐるやうだ

青年沈高 は北京旅舍の三階の窓から、暇さへあると望遠鏡を手にして紫禁城の動靜を覗つてゐるのである

こゝにゐる六人の青年——何東漢、程觀炳、楊東照、陳運芳、陳樹階、そして第三團長の沈高 とであつた

彼らは、張作霖が威風堂々と入城すると、待つてましたとばかり、十重二十重の霞網をかけ出した……だがその網は強い羽搏きの爲に何べんか破られたその爲め 尠からぬ物質と人材の犧牲とを要した

彼等が組織した八組の鐵血團も今は些かに二組だけ……しかも各隊の殘黨のみが集つての事である

彼等鐵血團は最後の一人になるまでといふ誓ひがあつたなぜこんなに堅い結盟が出來たかといふに彼等は多くは日本に留學した一種のイデオロギーを持つ學生だとか士官學校出たとかいふ日本精神をウンと吹き込まれた粒選りのものばかりで、金の爲に盲動する輩ではなかつた事が原因して、飽迄も志士氣取で超人間的な苦痛を忍び純粹な團體を造り上げやうとするデザイアの爲に命を賭してゐたからである

彼等の多くは幾度かの危機に出沒し銃殺を免がれたもの一週間も廬山の山奧へ追ひ込められて、木の根や虫を喰つて生きてゐたもの、石炭倉庫で五日間も石炭ガラを被つてゐたもの、馴染の妓樓で運良くかくまわれたが、脫走にあたり執念深い北軍巡羅兵の眼をかすめるため、眉髮や、睫、頭の毛まで火で燒き印度人のやうに變裝して逃れたものなどで、物凄い經歷者ばかりであつた

そしてこれらがもとの人間らしく、衰弱した体が回復すると次から次へ、と反東北軍の宣傳につとめ、猛烈な潛行運動を始め、いよいよ作霖が紫禁城に坐り込むと必死になつてアヂギ出したのである

いつの世、どこの國でもある事だが戰國時代に生れ合せた民衆ほど不幸なものはない打倒東北軍の宣傳が功を奏し日毎に北京の人心は動搖していつ何時市街戰が始まらないとも限らないといふので天津方面やその他に難を避けるものが續々と停車場に不安の色と、受難の喘ぎを乘せて右往左往しだした

これでは元帥府としての價値は全然ゼロである

張作霖が乘り込んだばかりにと、市民の怨嗟の聲は紫禁城に集つた

たまりかねた大元帥府からは遂に便衣隊狩の戒嚴令が布かれるやうになつた

沈一味の便衣隊にとつて互彈下のゲームである

「オイ、程君！もうそろそろ出かけやうぢやないか！」

「ウン、よかろう！」

沈高 は望遠鏡から一寸顏を外すと

「君等三人は東直門の方面へ行つて、茶館で雄辯に一席やるんだ……いゝか催淚彈を用意して行けよ！」

この時ドアを少さくノックする音がした

みんな一齊に振りかへつた

「宜しい！」

と沈がドアに向つていふと斷髮の女學生が飛込んで來た

「沈團長、レポです！」

彼女は手に持つて居た少さいノートを机の上でペラリと敲くと、妓樓の女が使用するやうなバラの書いてある名刺が一枚落ちた

陸が拾つて沈に渡した

獨裁政權を目指し蔣、着々工作を進む

對外協調、對內は反蔣派打倒

南京政府方針暴露

（北平一日發國通）今次某有力外國筋で中國政府の對內外政策の根本方針を入手したが右による中國政府の對內外政策は左の如きものである

一、掃匪が或程度まで進捗せは直ちに西南、山東、山西の反蔣軍閥打倒に着手する

一、對外的には歐米の經濟的及技術的援助により蔣介石政權の根底强化により進んで蔣介石獨裁の實を擧げる

一、凡ゆる策謀を行ひ日、米ソ抗爭の氣運を釀成し此の機に乘じて滿洲問題及び從來犧牲に供せる諸問題、各種懸案を最も有利に解決す

一、故に右の時期到來迄は日支間感情の尖銳化を防ぎ並に日支提携に關しては北支に於て黃 氏を矢面に立て華北問題の一部解決を以て切拔策とする

而して右政策は昨年決定を見たるもので今次南昌會議に於て再び其の可否が論議せられたが結局その根本方針には變化ないと傳へられて居る

以上の情報は各方面に傳へられて居る日支關係の好轉の報道と著しき隔りがあるが、最近蔣の對內策に現はれた反蔣派打倒の推移を見るも之を首肯されるものが續出して居る 即ち

一、劉桂堂匪討伐を機として山東に侵入した中央軍は韓復榘の辭表提出を餘儀なくせしめた

一、中央は山西閻錫山、宋哲元の對立の糸を操りつゝある

一、福建討伐完了するや掃匪と稱して兩廣省境に兵を集中して西南派驅逐の策を樹て陳調元、蔣鼎文、張學良等約三十萬を以て武力を背景とし西南に反對

イ、西南執行部政治機關の取消

ロ、胡漢民等の放逐、白崇禧の下野

等を强壓要求すると共に海陸相呼應して兩廣地區に侵入目的の速急解決を圖らんとして居る、黃氏の南下と共に日支要人の折衝談話により日支提携の曙光さへ認められる觀があつたが、最近の我が外務當局談に期せずして中國側の假面が脫ぎ捨てられ淸華大學抗日會の復活々動、頻發する暗殺、爆彈投擲等の不祥事件ひいては蔣の藍衣社の積極的活動を生みつゝあり之等の現象は華北問題解決のみが北支に打倒日本帝國主義の細胞を植付けんとする蔣政權の根本方策より出たものと觀られる

福建の民團蜂起は反蔣に點火？

全國に漲る蔣介石打倒の空氣

（福州二日國通）福建省南部花安適中にばん居してゐた土着民團軍十連は福建事變以來蔣介石に不滿を懷いてゐたが去る廿七日領首吳暘の統制下に反蔣の旗を揭げて峰起し東路剿匪軍の根據地漳州に向け進擊を開始した土着民團軍は曩の福建事變に際し福建モットーの下に中央軍側に加擔したのであるが、事變後蔣介石が違約して全省を中央の掌中に收めたため今回の蜂起となつたものである 目下のところ共產軍との連絡程度については判明しないで之が導因となつて今日まで重壓下に鳴を潛めてゐた全國各地の反蔣空氣に點火せられるのではないかと觀られ この形勢は非常に重視されてゐる

園公二年振りで上京

（東京國通）西園寺公は二日午前九時三十分に興津發午後二時半新橋驛着二年振りで上京した、老公は二三週間滯京一兩日中に宮中の御都合を伺つて拜謁を仰付けられ 兩陛下に對し奉り天機を奉伺する筈である

台銀副頭取に吉田現理事

（東京國通）島田臺銀頭取の辭表提出に伴ふ後任問題については一日高橋藏相は黑田大藏次官と種々協議を重ね、更に二日午前十時首相官邸に堀切政務次官、大野秘書課長を招き愼重協議の結果、直ちに後任頭取を補充することは種々困難なる事情があるので暫定的方法として新に副頭取を置き之に頭取の事務を代行せしむることに決定し、大野秘書課長は高橋藏相の命を受け藏相意中の副頭取候補者現理事吉田勉氏に對し就任を交涉せしめたところ氏の受諾を得たので內閣より上奏御裁可を仰ぎ即日發令された

台銀は副頭取を任命代行か

（東京國通）島田臺銀頭取、柳田理事は一日大藏省に正式辭表を出したので黑田次官が高橋藏相訪問後任補充と頭取を置かず、副頭取を新たに任命し事務代行をさせる案を出し高橋藏相の裁斷を求めた

尙二日中には決定を見るものとされて居る

滿洲國辭令

利綏艦長 海軍中校 趙競昌 轉補江防艦隊司令部附

江防艦隊司令部附 海軍中校 宋復九 轉補利綏艦長

江防艦隊司令部附 海軍少校 戚天禧 轉補利民艦長

利民艦長 海軍上尉 張國春 轉補江防艦隊司令部附

江防艦隊司令部附 海軍中尉 王紹文 轉補惠民艇長

惠民艇長 海軍少尉 曲宏奎 轉補利綏副長

江清輪機副 海軍輪機少尉 曲長林 轉補江防艦隊司令部附

實業部事務官 高木佐吉

事賣公署副公署長 難波經一

滿洲石油株式會社監理官を命ず（各通）

寺本勝夫 任吉林省公署屬官（委任二等） 同公署民政廳勤務を命ず

大村亮介

飯塚健藏 任吉林省公署屬官（委任一等） 同公署民政廳勤務を命ず

滿鐵辭令

松野文治 技術員を命ず新京地方事務所勤務を命ず

臨傭 八木松藏 甲種備員を命ず新京列車區列車手を命ず

我當局談に關する米國の覺書

（ワシントン卅日發國通）既報ハル長官の聲明は廿九日グルー駐日大使をして廣田外相に手交せしめた覺書を主とするもので、ハル長官自身が聲明の冒頭に於て數言を述べたのみであるが駐日大使より外相に手交された覺書全文は左の如くである

最近支那に於ける並ひに支那に關連せる日本及諸外國の擁護に就ての日本政府の態度に關せる表示は

＝權威＝ある筋より發表されたるものなるところより米國政府はこれを默過する事能はず、米國政府は日本政府のこの態度表示の行はれた事情並にその聲明の實質を充分考慮して且つ從來日米兩國政府間の關係について常に包む所なく所信を披瀝し來つた傳統に鑑み今回の聲明に關連する權益問題に關し米國政府の立場を再確言するは必要にして望ましきやに思はるゝに至つた、米國、支那兩國間の關係はあたかも米國と日本及び其他の諸國間との關係の如く一般に認められたる國際法上の諸原則により並ひに米國が締約國たる諸條約の規定により律せらるゝものである、國際法上政治上並ひに諸條約により米國は支那に關し、ある權利並ひに義務を有する、これに加ふるに米國は極東に於ける權利義務に關連する多邊的條約により且つ殆んど全世界の各國が參加せる一大多邊的條約により支那又は日本と我はこれ等兩國と共に或は又他の諸國と共に關係を持つて居る二國間又は各國間の關係を

＝規定＝するために締結されたる諸條約はそれに規定せられ、或は承認せられたる方法により又は締約相互間に同意されたる方法によつてのみ合法的に修正若くは修詞され得るものである、米國政府は米國の國際的連繫並ひに諸關係に於て他の諸國の權利義務並ひに合法的權益に對し適當なる考慮を拂はんとするものであり、同時に他國政府に於ても米國の權利義務並に合法的權益に對し適當の考慮を拂はん事を期待するものである、米國政府の所見によれば、如何なる國と雖も他の獨立諸國の權利義務並に合法的權益が關係ある場合に於ては關係諸國の同意を得る事なくしてその

＝意志＝を決定的なものたらしめんと努力する事は正當なるものでない、米國政府は從來善隣政策を國是とし來つたこの政策の實際的遂行のため米國政府は將來に於ても自ら各列國政府と提携し最善の努力を致さんとするものである

米の覺書に我外務當局批評を加へず

（東京國通）去る十七日對支聲明に關する外務當局談に對する米國政府の質問に對し廿六日夜帝國政府の眞意を詳細に示した英譯文書を手交したところ米國政府は之につき廿九日夜グルー大使をして外相官邸に廣田外相を訪問せしめ米國政府の見解を表示した覺書を提出せしめ、それと同時に本國に於てもこの內容を發表したが右に對し外務當局は右は米國政府の見解を一方的に表明したもので何等批評を加へる必要なきものとして居る

外務當局談の列國に對する效果

（東京國通）世界的反響を捲き起した對支聲明問題も廣田外相の異常な努力によつて大體英米兩政府の諒解を深め滿足の意を表明するに至り、さしも囂々たりし對支聲明問題も玆に一段落を告げるに至つたが

一、日本國民の東亞に對する日本の重大な地位の認識を深めたこと

一、支那をして徒らに歐米に賴るのは結局支那の爲でもなく東亞の平和維持と支那の再興は日本との相互扶助によつてのみ達し得られる所以を知らしめたこと

一、日本は支那に對しその和平統一を衷心より希望し現行條約に低觸する意志は毛頭なく支那を攪亂する事あるべき一切の行動に就ては東亞平和唯一の安定力たる立場より斷乎排擊する意向を明確に植付けた

等の點では效果があつたと言ふべく議會に於けるサイモン外相の言明も四ヶ國借款團の問題等相當意味愼重なる點多くあり、外務當局としては支那が空虛なる聯盟依賴策を棄てゝ東亞の大局的見地より方向を改めん事を希望し一方既に着々進行中の有吉公使工作を圓滑ならしめ日支關係好轉の楔機となさんとしてゐる

秩父宮殿下御渡滿 主要隨員內定

御親書、菊花大綬章も御贈進

（東京國通）特派使節として御渡滿遊ばされる事に御內定の秩父宮殿下の御旅程に就ては宮內、外務、陸軍、海軍の關係各省に於て宮家の御內意を拜し萬端の準備が進められてゐるが、二日午前十一時柳川陸軍次官は外務省に重光次官を訪問、宮殿下御渡滿に際しての隨員其他に就て打合せを行つた模樣である 殿下御渡滿の時期は本月下旬から六月上旬の候と御決定の御模樣で、隨員は宮內省方面から林式部長官及び犬塚宮家別當か前田同事務官の內一名並ひに御附武官一名外務省方面から前駐米大使出淵勝次、桑島現亞細亞局長坪上對支文化事業部長の諸氏が擧げられ其他陸海軍兩省から將官級が御供申上げる筈で來る七、八日頃には隨員全部の決定を見る筈である

尙 天皇陛下には康德皇帝に對し懇ろなる御親書と、特に大勳位菊花大綬章を御贈進遊ばされる樣下條賞勳局總裁も同日首相を訪問打合せを行つた

勇名を馳せた長谷部少將來滿す

令息の滿鐵入社で大連に永住

（大連國通）滿洲事變勃發當時新京駐劄第四旅團長として寬城子、南嶺攻擊を始め引續きチチハル攻擊、ハルビン救援に殊勳を樹て一昨年末內地に凱旋その後豫備役となつた長谷部少將は令息が滿鐵に入社した關係で大連に永住すべく二日入港の「あめりか丸」で夫人同伴來連したが語る

獨り息子が今度滿鐵に勤務することゝなつて大連に永住する決心で來た 滿鐵囑託となると云ふことは未だ決定したことではない、事變で多數の部下を殺して居るので各地の戰跡を訪問しその靈を弔ひ度いと思つて居る

興安南分省に自治區設立

興安南分省公署に於ては帝政實施と共に管下に於ける治安行政機關の徹底と自治制確立の下準備として自治區設立を建案し去る三月三十日開催せる管下旗長會議の結果各區內に夫々數個の自治區を設置する事になり各旗公署に於ては自治委員會を召集、對策を協議中のところ達爾漢旗では旗內に十自治區を設立することになり他旗に於ても夫々計畫中である

阿片栽培取締に宣傳員派遣

滿洲國政府に於ては阿片播種に關し指定城外の栽培を絕對禁止せしむる方針の下に、全滿に亘り第一期播種前、第二期發芽期、第三期開花期の三期に分け宣傳工作を實施すべく新京專賣局は第一期宣傳工作員を懷德縣に派遣、同縣警務局より指導官以下警察隊卅名應援し宣傳工作に努めつゝあるが、一方伊通縣方面に於ても係官出張村長區長と協力宣傳工作に努めてゐる

讀者の聲

日滿親善大旆の下 警官に忠告

日滿生

滿洲建國以來『日滿親善』提唱の下に總ゆる方面に於て其實を擧げ、又私達の微力乍も斯うした意義に努力實行してゐる今日、一部警官の滿人に對し思わず顏をそむけるの行爲を通行の途次、度々見受けます

罪ある者なれば法に照し罰し（これは當然の事ですが）說諭の要ある者には其設備せられたる場所に於て懇々と諭してやつて戴きたいです やたら公衆觀視の中で見るに忍びざる毆打、打擲は出來得る限り廢してもらいたいです

斯うした事實は交通整理に因する事が一番多い樣に思われます

馬丁、洋車等にも豫め交通取締規定といつたものを當局に於て敎導してゐるのでせうか『日滿親善』階級を不問、滿人に惡感を抱す事はどうかと思はれます、多事多難の當局微々たる事でせうが何卒留意あらん事を切に希ひます

興安省大板上に定期市復活

興安分省大板上（開魯西方百四十支里）において毎年一回通例的に行はれていた定期大市は興安北分省甘珠兒廟の定期市とともに古來蒙古における二大定期市として有名であつたが滿洲事變以後人心の安定を缺き自然中絕の姿にあつた ところ最近地方治安も略々確立し再開の要望さるものあるに鑑み愈よ本年度より復活することに決定せる趣なり 右定期市は地方蒙古人の畜類及畜產物と滿漢行商人の持參せる各種雜貨類との物々交換を行ふもので現金取引をなすものは極めて僅少であるが各雜貨類は主として林西 林東及開魯方面の商人に豫め開市期日を通知し商品の仕込みに便ならしめている期日は毎年舊六月中約二週間の恒例となつてゐる

江防艦隊初の戰闘 紅槍匪を全滅

六名の重輕傷者を出す

（ハルビン國通）滿洲國江防艦隊の江濟江平の二隻は松花江沿岸警備の爲め沿岸の狀況を視察しつゝ下航中一日午前五時十五分頃樺川縣埠頭附近に於て紅槍會匪約百五十名の襲擊を受けたので、二隻は直ちにこれに應戰、交戰約一時間の後敵に全滅的打擊を與へ樺川東西方十三キロ双河方面に擊退した、この戰闘に於て江防艦隊員二名の重傷四名の輕傷者を出した、右戰闘は江防艦隊最初の激戰であつたがこの激戰で松花江の護りとしての江防艦隊の威力を發揮したものとして絕讚の聲が高い

海拉爾河氾濫

（チチハル國通）當地國道局に入つた情報に依ると興安嶺に源を發しハイラル市街北方一里の地點を流れてツルグン河に入る海拉爾河は半月程前より解氷期に入り增水約三米に及びハイラル周圍約二里餘は一面泥海と化し市街の一部低地も床下浸水して鐵道線路を除き全くハイラルは孤立の狀態となり、深さ二米、幅七十米、長さ二百米餘の流氷は各所に衝突して砲聲の如き大音響を立て頗る壯觀を呈してゐるが斯る解氷期に於ける大洪水は十數年振りであると

東滿洲人絹パルプ會社 社長に大川氏

（東京國通）豫て創立計畫中であつた東滿洲人絹パルプ株式會社の創立總會は一日丸の內工業クラブに行はれ創立に關する事項報告後定款を承認し次いで役員を選任し取締役社長は大川平三郎氏に決定した

人事往來

▲相賀兼介氏（需用處營繕科長）日本における營繕事務視察のため三日午前九時新京發列車で大連經由東京に向ふ、歸任は二十五六日ごろの豫定

▲江部易開氏（新京高女校長）微恙のため自宅に引籠中

▲上原種豐氏（室町校長）勅語奉讀式に參列のため赴旅中のところ五日午前七時歸京の豫定

▲瀨川順平氏（西廣場校長）同上

▲大隈勘次郎氏（新京公學校長）同上

偶語

東京から歸る關東軍の岡村參謀副長は滿洲に對する內地人の認識不足をかこつてゐる、それは單に經濟問題その他に限らず、一般の滿洲事情にうといといふのだ▼記者もつひ最近內地へ歸つて特にその感を深くしたものだが內地人の多くは未だに滿洲は馬賊の巢窟くらゐに考へてゐるのは誠に情ないばかりである▼記者のある知人がこのほど女中を物色かたかた鄉里富山へ歸つて、隨分知るべを賴つて探し步いたが、遂に一物も得ずに空しく戾つて來た▼その話に 今ごろ田舍の娘さん達でも、顏に多少の自信あるものはまづカフエーへ、でないものは紡績の女工にでもといつた具合不景氣々々々といつてゐても、その實困つて困らぬか▼滿洲などには振り向きもせないといふのが實狀で、その原因は要するに滿洲に對する認識が今以て變らないといふに歸着する▲その反面には、出タラ目な滿洲熱に浮かされて、來るには來たが路頭に迷ふ多數男性ルンペンがありまことに厄介な問題である▼新京地方事務所に、新たに副所長を置くことになたこれで所長の資格も高まつたが、市民の肩幅も多少廣くなつたわけ……▼擴がりゆく大新京の姿を見るのはお互に何よりの喜びだ

延吉の匪賊 朝鮮人廿名拉致

（奉天國通）一日午後八時延吉縣葦子溝驛北方四キロの朝鮮人部落に數十名の匪賊來襲し掠奪 放火の後朝鮮人二十餘名を拉致逃走した、急報に接し龍井村領事館警察救援隊出動交戰一時間の後擊退した 方個門よりも警官隊出動附近一帶を嚴戒中であるが拉致された朝鮮人の安否氣遣はれてゐる

軍人會館維持費 滿洲でも募集

帝國在鄉軍人會と密接不離な關係にある財團法人軍人會館は去る三月總經費約二百五十萬圓を以て東京九段下にコンクリート建ての堂々たる軍人會館を建設したが、同財團では右軍人會館の維持費を一般世人の淨財によつて充てる事になり 既に日本內地各地で募集を開始し、滿洲でも同樣募集に着手することになつた

因に右應募者で一圓以上の寄附者には謝狀、三十圓以上には木杯、五百圓以上には銀杯五千圓以上には金杯が贈呈され、其他五百圓以上の寄附者には會館宿泊及萬般の便宜が與へられるものである

極東大會 憲法改正

日本の提案あれば比島は贊成 比島体協副會長談

（マニラ一日發國通）比島体協副會長ヴアルガス氏は一日左の如く語る

滿洲國の參加を可能にする樣な憲法修正案を日本が今度の定期總會で提出したら比島は勿論之に贊成投票をするだらう、而し憲法修正は會議の三分の一以上の投票を要し今次の總會には支那、日本、比島、佛領印度支那の五ヶ國が出席するから四票の投票を得ねばならぬ、佛領印度支那、蘭領印度支那の二國も各國の贊成でメムバーシップを獲得した以上投票權を持つてゐる或一國の參加に加盟國の全會一致の承認を要することは加盟國が增加するに伴ひ益々不可能となるから日本の憲法修正案の提示を比島側でも期待してゐる

大分新聞主催視察團日程

大分新聞社主催滿洲視察團体一行二十五名は九日午後四時着列車で吉林を經て來京、十日は滯京首都各方面の視察をなし、十一日午前八時三十分發列車でハルビンへ出發の豫定、なほ一行は十二日午後三時二十五分着列車で歸京同日午後十時發奉天へ、奉天湯崗子、大連、旅順の視察を終へ十七日大連出帆のウラル丸で內地へ歸還の豫定

青森縣滿洲貿易協會出張所

青森縣滿洲貿易協會は新京出張所を市內永樂町一丁目美齡洋行內に設けたので常任理事齋藤太郎氏來京、美齡洋行主中澤萬吉氏と同伴二日挨拶に來社した、今後は出張所內に同縣名產を陳列し商談を行ふさうである

錦州で社會教育講習會

文教部では社會教育指導の中心人物をして社會教育の理論および實際を徹底了解せしめるため、奉天省下のこれが指導講習會を本月下旬錦縣において開くことゝなつたが期間は二日間、講習科目は社會教育理論及方策、王道建國精神の徹底、その他社會教育問題 ▲講習員は省縣立各學校長、各縣社會教育指導者、社會教化團體代表者百餘名である

待つてゐた電話 八月には開通見込

局內交換機裝置も殆ど完成 寄附額は未だ不明

新京電話局では新京市內における電話需要者の增加に鑑み八月と十二月の二回に各九百個宛を

＝架設＝することゝなり局內外の工事を急いでゐたが難工事であつた局內の自働交換機裝置はほとんど完成したので日下人夫を增員外線の架設を急いでゐる大同廣場を中心として大同大街、長春大街、興安大路、財政部前を右折して南新京驛に至る放斜形の線は町の美觀を損はぬやう全部地下線とすることとなり、工事費十九萬圓をもつてこれも一部着工してゐるので第一期の敷設工事は十月ごろに終る豫定である、なほ本年の寄附電話架設は機械の延着その他で豫定よりも二ケ月くらひをくれてゐるが局內の工事を殆んど終つたので八月の上旬には豫定通り第一期の

＝開通＝をみるはづであるが寄附金額は昨年の二百七十圓よりも幾分高くなるのではないかと思はれてゐる

白米專門の泥棒

どうしても泥棒がやめられない惡い男が新京署員に檢擧された…長春縣白家營子黃立學（二八）は一日午後二時ごろ市內室町二丁目雜貨商藤村商店から白米一俵を窃取し逃走中を新京署成松刑事が滿鐵病院表門前で發見誰何すると白米を投げ逃走したが追跡大格鬪の末逮捕し取調べると、犯人は本年二月白米二十五俵を窃取し新京總領事館署谷口刑事に逮捕され首都警察廳に身柄を送致し、去る二十日同廳で釋放されたがまたも惡心を起し三笠町富田屋商店から前同樣白米二十俵を毎日一、二俵づゝ盜み出し城內四道街に運ひ賣却してゐたものである、係官の前で私はどうしても泥棒はやめられませんと豪語した

菱刈司令官へ 贈呈の野鹿

黑龍江省警備司令官から菱刈關東軍司令官に贈呈する野鹿一匹（百二十キログラム）箱入一個が四兆線を經て四平街に一日午前零時三十分輸送された、今明日中に滿鐵線を經て新京に輸送されるはず

南廣場貫通の 一部をつぶす

日本橋通りの左廻りのため既に工事に着手

人口增加とゝもに幹線道路の交通量が激增した新京では昨年から驛前廣場の左廻りを實施したが、その成績が非常に良好なるに鑑みて南廣場も同樣に左廻りを實施することになり、その前提として地方事務所では日本橋通りの南廣場貫通をつぶし同廣場の道路も現在の道幅から十四メートル廣場の內側に擴張することになつた、その道路擴張工事は高岡組で二日から早速その工事に着工したが工事竣成は七月一杯と見られてゐる

感激にふるへ

滿鮮婦人五名入會 盛況の國防婦人會發會式 役員の選擧も終る

既報、寬城子國防婦人會分會は一日午後一時三十分から寬城子遊動隊警察隊內忠魂碑前で發會式を擧げた、來賓三十餘名、會員百五十三名の多數參列し、式は稀に見る盛大を極めたが、中でも參列者の目をひいたことは發會式當日式場で朝鮮人三名、滿洲人二名の新入會員のあつたことである彼女等五人の鮮滿夫人は式場のそばに立つて參觀してゐたが、それと知つて直ちに入會申込みをしたもので、これで始めて本當の國防婦人會の實を擧げ得るものだと居並ぶものも感激の目で見入つた、なほ役員は二日會員の互選で左の十六名が決定した

常任理事 大西夫人、宮澤夫人

理事 北鄉夫人、朝日山夫人、金井夫人、荒川夫人、和泉夫人

評議員 熊谷夫人、池田夫人、中村夫人、林田夫人、藤田夫人、永野夫人、河內夫人、今村夫人、井上夫人

故山下大僧正 遙拜式擧行

淨土宗管長貌下山下大僧正は四月十一日百三歲の高齡で遷化したが本葬は四日午後二時から京都總本山知恩院で行はれるが新京曙町長春寺では同日午後二時から遙拜式が取り行はれる

函館への義捐金 忠靈塔へ寄附

送金及び引繼を結了

本社は四月中に各方面の特志家から函館火災罹災者に對する義捐金として寄託された八千四百三十一圓八十五錢は正隆銀行支店から爲替をとつて二日、詳細なる寄附者氏名金額表を添へ函館市長坂本森一氏宛送附の手續きを終つたから右醵出者は諒承を乞ふ、尙また忠靈塔基金として寄附の本社扱ひ四月三十日計、六百圓十四錢を同じく二日午後關東軍經理部內現金出納官日吉一等主計に引繼ぎを了しこの旨關東軍第四課を通し、忠靈顯彰會委員長岡村少將不在中につき歸京の上報告を依賴し斯くて本社受託の函館の義捐金および忠靈塔への寄附金は全部結了を告げた、尙忠靈塔寄附金募集締切は五月末日となつて居り其間は引續き本社で受託するから御利用ありたい

觀兵式接待係 打合せ

來る十日の觀兵式當日は相當な參觀者が雜踏するものと豫期して接待係では接待の圓滑を圖るため五日午前十時から軍政部講堂で約一時間半八日午前九時から飛行場入口で約一時間に亙つて接待要領打合會を行ふ

女中さん不明

市內常磐町一ノ六高橋源一氏方女中米澤ミドリ（二四）さんは二日午前十一時ごろ滿鐵病院に目の治療に行くと稱し外出したまゝ午後四時になるも歸宅しないので家人は不審を抱き保護方を新京署に願出た

ショーウインドー競技會 打合せ會開催

滿電主催新京日報、輸入組合本社後援の第三回ショーウインドー競技會開催の打合せを二日午後一時から滿電樓上で開會、賞品審査方法その他詳細は四日發表されることとなつてゐるが、競技期間は本月の十三日から十七日まで參加は昨年よりも、ずつと增加する模樣である

組合長辭任に當り 阿曾氏聲明

カフエー組合のゴタゴタは井之上保安主任の斡旋と組合長ミカサカフエー主人阿曾市太郎氏の自發的辭任申出でと一先づ落着三日新組合長以下役員の改選を行ふことゝなつたが阿曾前組合長は組合長辭任に際し自己の立場とその經緯を明にするため左の如き聲明書を發表した

聲明書

組合總會に缺席せる事で端を發し不計も藤井氏の感情を害し組合員諸氏に迄迷惑を罹るに至りしは全く不明之致す處なるも世評に上り居る如き事實と相違せる點もあり誤解をとく爲め左に列記し以て之れを正すものなり

一、無斷欠席云々とあるも決して無斷にあらず當日開會前辭表を提出し後任役員選擧に關しては委任狀を以て渡邊浩志氏（箱根）に依賴しありたり

欠席の理由は前より組合長の職を希望し居る人あるやに聞及ひ居りたる爲め當日出席會務を執るは易々たる事なれど萬一希望の人ありとすれば其人の目的を幾分にても阻害する樣考へられしと又一方現職に愛着を有するやに見受けらるゝも不本意にもあり又欠席せしとて總會に何等支障を來すべき因も認めざりし爲め旁々以て欠席せしものなり藤井氏に欠席の傳言をせざりしは同氏も都合によりては出席の有無も不計且話題に上り居りし事もありし故特に撰ひて前記箱根氏に委任したるものなり

一、藤井氏と爭ひ云々とあるも初めより同氏に對し公私共怨恨を抱くものにあらざるは一般周知の事にして從て藤井氏に反對、危害を加へる如き事は考へても居らず元より組合は基礎確固たるものにて一組合長の欠席に依て組合の攪亂者之不德議の行爲なしたる等の言は當を得ざるも甚しきものと思惟す

爰に所信を述べ事實を明らかにするものなり

昭和九年五月二日　阿曾市太郎

閑院參謀總長 宮殿下の令旨

既報、閑院參謀總長宮殿下が滿鐵村上理事、羽田鐵道部長を先月十七日お召になつて令旨を賜つたが令旨は次の通りである

令旨

曩に滿洲事變勃發するや貴官等は鐵道關係主腦者として克く關東軍の作戰に協力し引續き滿洲國鐵道の發達を促進國防上重要事業亦着々進捗しあるの報に接し深く其勞を多とす今後益々協力同心重任を全うせんことを望む

大連觀櫻團の 申込一日延期

歸りは希望により隨意

新京驛、ツーリストビユーロー主催本社後援の大連星ヶ浦觀櫻團募集は全市民間の人氣を博し、遠く四平街、吉林方面からの申込みもあつたが、申込期日もいよいよ本日限りとなつたが二日あたりも七、八名の申込者があり一般の希望を充たすため主催者側では申込期日を一日延期して四日まで受けつけることになつた なほ申込者の中には六日の日一日の滯連花見では物足らぬから六七日の兩日滯連するやうにとの意見があるので、希望者は歸りを一日延ばし七日午後九時大連を發してもよいと、但し一日日延べの者は一泊の宿泊料は自辨のこと、その外六日午後九時發連では翌日（月曜日）の勤務に支障のあるものは午後四時大連發急行に乘り、月曜日の午前六時着でかへつても支障ない、但しこの者は急行券だけは自辨のこと

西廣場五年生 旅大を見學

西廣場小學校五年生男女二百七名は篠原、今村、大室の三教員に引率され八日午前十一時三十分新京發で旅順、大連奉天、撫順の各地を見學する その日程は

九日午前九時十分旅順着、旅順戰蹟見學、同日午後四時四十五分旅順發、午後六時二十分大連着、大連見學十日午後十時大連發

途中、奉大、撫順に一泊して十二日午後六時五十五分歸着の豫定である、なほ旅費として兒童一人の徵收額は六圓五十錢の見込みである

新京高女生 龍潭山へ遠足

新京高等女學校では來る十日杏花村へまた二十五日龍潭山へ全校職員生徒揃つて遠足の豫定である、なほ同校では來る二十六日は開校記念日に當るので祝意を表して休業することになつてゐる

陸大初期試驗 新京高女で

陸軍大學校の初期試驗は一日から五日まで毎日午前八時から四時まで新京高女講堂で施行中、受驗者六十四名である

室町三年生 郊外を見學

室町小學校三年生二百五十余名は二日午前中羽原先生外四名の先生に引率され大同公園から興安大路を經て八里堡まで郊外運動をなし麗らかな春の日を滿喫して歸校した

新京庭球部 新陣容を整ふ

緊急幹事會で決定

新京體育聯盟歡式庭球部の緊急幹事會は豫定の如く、一日午後五時から益濟寮において開催されたが、當日は本年度庭球部重要會議ともいふべく滿鐵および地方並に滿洲國側より幹事二十二名參集、近來にない緊張味を呈し午後十時ごろ散會した、なほ當日の決議事項は左の通りである

（一）庭球コート新設に關する件

右より加藤、佐竹、佐藤、唐津四幹事に地方事務所との交渉方を一任す

（二）東京倶樂部チーム來征方に關する件

右は全新京庭球部に於て引受けることとし至急返信を出すこと

（三）本年度庭球部スケージユールに就ては中村、串大幹事に作製方依賴の件（近日中に發表）

（四）庭球會員募集の件

會費昨年同樣とし普通會員金一圓也（滿鐵並に地方同一）學生、軍人、女子五十錢（一ヶ年間）

（五）會員章決定の件

右は菱形の中に京の黑字とす

（六）各幹事分擔の件

選手監督 佐竹幹事 コーチヤ 勝又 經理部 鯉沼 幹事 宣傳部 加藤 交渉部、佐竹、中村、庶務部、鯉沼、記錄部加藤（助手山田選手）物品部折目

選手ミ幹事 顏觸れ決定

なほ本年度の新陣容として選手および幹事は左の如く決定された

（七）選手推薦の件（順序不同）

△後衛 大串、加藤、岸川、長興、上野、渡邊、緒方、落合、岡本、牧園、堀井

△前衛 中村、林（鐵事）山田、田中、原口、手島、林（驛）勝又、竹內、一松、尾形

（八）滿鐵並に地方部幹事決定の件

△滿鐵側 羽根、佐竹、鯉沼、小林、辛島、和田、佐藤、中村、秋庭、林（鐵事）大串、田中 大隈（公學校）以上十三名

△地方側 加藤、折目、勝又、堀井、唐津、後藤（警察）宮原（滿鐵）川越、神林、（國際）黒田（滿洲國体協）松山（郵便局）山口局長（協和會）山下（取信）以上十三名

無屆の使用者にも 換へ地を提供

頭道溝の材料置場立退き 當局新方針を決定

頭道溝材料置場の移轉は、さきに長大線鐵道用地を新換へ地に決定して五月中に全部立退きされることになり、既にその一部分は移轉を開始したが、同材料置場には從來無屆で使用中の者で多數あり、これらに對して如何にすべきか地方事務所でも頭を惱ましてゐたところ、いよいよこれらの無屆使用者に對しても新らしく換へ地を提供することに方針を決定した但し移轉先の地域に限りあり、現在の正式屆出者二十五口を除いた殘り十六口に限られてゐるからなるべく早急申込順によつて、決めたい意嚮である

南支への旅（十）

新京高女修學旅行團

上海―杭州

四月三日、午前五時半起床七時二十五分の汽車で上海北站を出發し、杭州へと向ふ、江南の景色は南船北馬の文字通り實に運河が多い、梢の間に、わら屋根の彼方に、いういうとした麥畑の中に、遠く近く白帆が隱見してゐる、ひらひらと麥生の上に遠近と白帆浮になり河見えずして

お畫前杭州に近くなる頃、車窓の左右は一面に菜の花だ、今を盛りと咲く菜の花、その間に綠の斑點を打つ麥畑、大家の軒にかざすが如き桃の花點々と畑中に立つ柳の綠糸、遠山の薄紫 紺碧の空、春の江南は實に一幅の畫である、

陽輝く青空の下は野一面菜の花續き山遙かなる

汽車はお午すぎ杭州站にすべり込む、驛前から洋車を列ねて西湖に行く、この洋車は滿洲のに比べると、柄がとても長く、車輪の大きいのが特長らしい、車引が草鞋をはいてゐるのも珍しい、氣持よく速く走る、兩側に軒を並べる土產物屋を見ながら、四十幾台もの車が勢よく飛ぶ狹い街路をいくつも幾つも曲り曲つて走るのは、支那の旅らしくてうれしくなつた、殊に西湖への乘物に洋車を選んだのは傑作だつた、車が町角をまがる途端に、大きな湖面が展げられた、あゝこれが西湖なのだ

×

湖畔で下車して遊覽船に乘る白布の日覆をトマに代へ藤椅子がおいてあるのは現代式だ八人づゝ分れて乘る、船頭は艫に居つて短い櫂を操る、谷崎潤一郎の書いてゐた「西湖」にあつたやうに、とても吃水の淺い、草履のやうな平たい舟だ、水深はせいぜい二三尺位のものだらうが、澄んでゐないために湖底は見えない、遠くに見える垂柳の薄綠は湖面に映じて綠の波を打寄せてゐる、山々は湖を圍んで霞んでゐる、右に見える寶石山はその昔寶石の出たといふ、山頂に聳ゆる白き塔、保俶の塔とか、あゝあの塔が蘇堤白堤の柳の色とさんさんと陽光に輝く湖面とを見下しながら悠々千年の春を過したのかと思ふと、私等の魂は遠きいにしへへ自らひき込まれて行く、千年の歷史持つてふこの塔には

我が今日の旅も一瞬の夢かもゝちたひの春またためぐり

悠々と 保俶の塔は靄みて立つ

その傍の葛嶺山には仙人の住んでゐたと傳へる葛嶺院がある、左方遙かに 金帝亮が遠征の時、「兵を提ぐ百萬、西湖のほとり馬を立つ吳山第一峰」とうたつた有名な吳山の五つの尾根が連つてゐる、

×

七隻の舟は靜かに湖山をかすめて進む、やはらかな春の陽ざしが、漣のまにまに白く光つて躍る、そよ吹く風は汗ばんだ肌に心地よく流れる

わが舟の櫂の音のみ聞え來て柳の色も夢心地かな

櫂の音しゞまをやぶり陽はうらゝ 夢心地にて柳眺むる

間もなく湖に浮ぶ島西湖十景の一つ、三潭印月に舟をつなぐこの島には三つの池があり月影が三つうつる處からこの名を得たといふ浙江先賢を祀つた寺がある、幾つにも折れた橋を渡る、池の深さは一、二尺程しかない、舟を浮べて男が專菜を取つてゐる藻草の間を澤山の魚が泳ぎ廻つてゐるまんじ亭で寫眞を撮つた、この亭は觀月のため作つたもので形がまんじ巴、どちらからでも月が自由に眺められるさうでる（寫眞は杭洲西湖平湖秋月）（谷幽香子）

幼兒愛護週間に入る 乳幼兒審査はけふから開始

滿鐵病院で三日間

乳幼兒愛護週間の催しの一つ第五回乳幼兒審査會は今三日から五日まで滿鐵醫院小兒科診療室で行れることになつた審査を受ける範圍は昭和八年二月一日より同九年一月三十一日までの出生兒並に前回までの審査會に表彰されたお子さん達で、申込の審査は一切無料で希望の向きは所定日時に病院へ連れてゆけばよい、尙時間は午後一時半から四時までなほ審査役員は

△審査會々長 荒木地方事務所長

△審査委員長 田中小兒科醫長

△審査委員 同 太田醫師

●で審査の結果は最優良兒五名優良兒十名を選び表彰し、表彰狀および記念品を授與するがその表彰式は十五日午後一時から露月町一丁目家事講習所で擧行される

二階堂大佐 逝く

鄉里和歌山で

（奉天國通）昨年奉天特務機關長より承特務機關長に轉任し病を得て鄉里和歌山籠町三六の自邸に於て療養中の歩兵大佐二階堂泰治郎氏は加療の甲斐なく昨一日午後八時遂に逝去した、享年四十七歲

故二階堂大佐は明治二十一年生れ士官學校第廿一期生陸大卒業後大尉時代は鄭州に在つて、中部時に□海沿線の研究に當り少佐時代は濟南事變に當面天津特務機關に在つて活動中佐時代は廣東に在任二年餘、部內有數の支那通として知られ滿洲へは昨夏承德特務機關長として松室大佐の後を受けて來任漸く活躍せんとして病を得、暫く奉天衛戍病院に療養中であつたが、後內地に轉地、一時經過良好を傳へられてゐたもので訃報に接し關係各方面に惜しまれてゐる、同大佐に性磊落、地方人にも殊の外親しまれてゐた

▲露月町二丁目十八號ノ二原田知若氏三男昭夫さん二十六日出生

▲住吉町二丁目六番地佐古政雄氏次女宜子さん十四日出生

△露月町三丁目滿鐵社宅七十五番地ノ一嘉來伊三太氏一日午前七時十五分死亡

愛知縣人會 山內氏へ記念品

愛知縣人會ではさきに兆南鐵路局附業課長に榮轉した前新京地方事務所地方係長山內敬二氏に對し記念品を贈呈することになつてゐたが、いよいよ金時計一個を記念品として二日山內氏へ宛て發送した

九年度滿倶 野球選手決定

（大連國通）九年度大連滿倶野球選手及部員は左の如く決定した

△投手 濱崎、荒木、中澤 △捕手 宇佐美 △一壘手 山下 △二壘手 本山 △三壘手 小池、濱崎 △遊擊手 杉谷 △外野手 高須、梅本、橋爪、汐崎、市川 △野球部員 藤重、丸山、山田、金子、神宮

故橋本清愼氏 追悼會

在東京長春會長故橋本清愼氏追悼會は二日午後四時から市內曹洞宗國光山大正寺で擧行海野師を始め參會者修證義を誦し回向燒香終つて故人を偲ぶ談話があり五時頃散會した同鄉で昵懇だつた、四戶友太郎氏の斡旋で多數參會者があつた

日本の聖女

生田葵
（上演上映）
南部龍平 畫

九九

牢内の對面（四）

「お定殿、お前様は何うしてこんな所へお出になつた」

お高は不審さうにきいたが直ぐ言葉を繼いで。

「今聞けば破の間縁きだと言ふ事であつたが、そんなことがあらう道理はなく、何か外に理由があらう。若しや、私がつかまつた後で私等の一味へと御手入があつたのではないか」

「いゝえ」

と強く否定してお定は頭を振つた。

「そんなことはありませぬ。皆々様お無事で、お春様は只今がんぜのお寺に往居つてお出になりますし、森村様も無事ようしてお出になりまする。私がこうして此處へ參りましたのは、貴女様にお目にかゝる爲め、わざとお役人の目に止る惡事を働いたのでお座ります」

云ふ迄もなくお定は四邊を憚つて聲を低めて居た。

「然うであつたか、それはまたきつい役目をひき受けられたものぢや。お氣の毒に思ひます」

然う云つたのみでお高は後の言葉を續けて來なかつた。

やはり四邊の人の耳に心を配り密事は後で話さうとの心地が容顔にあらはれて居た。

「私は此處へ來てもう四日になるが、お調べは只の一度あつたきり、お前様の見なさる通り、身邊に何の障りもなく、こうして大勢の人と一緒にいろ／＼の話を見聞きしてゐるので格別退屈もせずにその日／＼を過こして居ます。それと云ふのがお隣の牢名主殿は、以前から私の知合、若いころには私の師匠の貢様の手許にけて一度は世話を受けた方、デウス様のあること、マリヤ様のお惠みもしつてた譯を話すと、恐らくもう二度と娑婆へは出られまい。輕くて打ち首、重ければはりつけといづれ死罪は免れられないであらうからと、私はお前様と同じやうに平場の席に坐りたいと云ふのを、無理にこうした上席に坐らせられて、一同から牢名主のお弟分と云ふ名義で立てられて居ます。お前様からも牢名主殿に禮を言つて下され」

「左様でお坐りましたか、それもこれもマリヤ様のお惠み、有がたい儀でお座りまする」

お定はさうお高へとこたへてから牢名主のかたへと座りの向きをかへ。

「牢名主様、只今お高様からお話を承はりました。いろ／＼とお親切にお高様をおいたはり下さいまして有難う存じます。私からも御禮を申上させて頂きます。」

丁寧な禮をした。

「むゝ。今お高殿から聞いたのだが、お前は吉兵衛殿の身寄りの人なさうな。吉兵衛殿には私はいろいろと世話になつたこともある。深い理由の有さうなお前の入牢、出來る丈けの面倒を見て上やう。平場の席にして置くのは吉兵衛殿に對しても濟まないから、たゝみ二枚の席に座らして上やう」

「いゝえ。それには及びませぬ。そのまゝで結構でご座ります」

「その遠慮は入らぬことぢや」

牢名主の女はさう云ふと大きな聲で命令を下した。

「隅の若衆居。お前さんの組に這入つた新入りのお定に、たゝみ二枚の席をこしらへてやつて下され。お定は私に由緣のある人の身寄りの者ぢや」

「承知しました」

隅の若衆居が返事した。

と、牢獄の内部へ鍵木の音が響いて來た。

全國乳幼兒愛護週間特別讀物

赤ちゃんの健康を一目で知る母親の心得

赤ちゃんが健康であるかないかを知るには、ざつと次の様なことに注意を拂つて日常の様子を觀てゐれば、家庭で、どなたにも容易に判斷は出來るものであります。

健康な乳兒 は顔の血色がよくてムッチリと肥つてをり、目はハッキリして生々と動きます。そして泣き聲は力強く響く高い聲ですが無闇に泣く様なことはありません。お乳をのむにも澤山のんで吐へ様なことはなく、寢ればグッスリと熟睡して少々の物音では目を覺しません。――ところが一方

不健康な乳兒 だと痩せてゐるか、たとへ肥つてゐても色が蒼白いのが普通で、目はうつとりとして動き方が活潑でなく鈍い。泣き聲も弱い聲だつたり、嗄れた聲で、何といふことなしに無闇に泣きます。お乳はあまりのまず、のんでも時々吐き、不機嫌でぐづり勝ちで、兎角ねつきが惡く、一寸した物音にも目を覺し易い傾きがあります。――そして便は青かつたり、泡がブツ／＼混つてゐたり粘液狀だつたりします。

危險な結果 赤ちゃんに、さういふ不健康な狀態が永く續きますと、それは早晩、非常に危險な結果になるものと考へなければなりません。

斯様な、健康でない赤ちゃんの體質を無理しないで丈夫にする常用藥として「錠劑わかもと」（之は東大名譽教授、澤村博士の發見に係るヘーフエ菌劑であつて榮養と育兒の會で製造せられてゐる）を與へて居られる家庭は澤山ありますが、このお藥には

一、生體全般の衰弱を除いて發育を促し、肉付をよくし

二、腸胃を整へて綠便、粘便、下痢、便秘を正便に復するのに効果のある色々の酵素や多種の榮養素が、赤ちゃんの弱い腸胃でも容易に吸收できる可溶性狀態で含まれてゐますので、誠に赤ちゃんのお腹に適つたお藥であるといつて、專門醫もその効用を大いに認められてをります。

小兒科の權威 で、ラヂオでも育兒に關して再三放送されたことのある小田美穗博士も、その著書の中に次の様に述べて居られます。

「……早産兒や虛弱兒の體質を改善して發育をよくするのに一番手輕で安全な方法は澤村博士發見の『錠劑わかもと』を服用させることで、本劑は乳幼兒の發育になくてはならぬヴイタミンBをはじめ、生長促進に効のあるチスチン、リヂン等の成分を多量にふくんでゐて、服用し易い上に何等の副作用もないので虛弱乳幼兒の常用藥として最も適當である」――と。

案外多い幼兒の神經衰弱

神經衰弱は大人ばかりの病氣かといふにさうでなく、案外赤ちゃんにも多いものであります。乳兒から三四歳までの幼兒で、夜泣きといつて夜中に急に物に怯えた様に泣き出し、容易に泣きやまずお母さん方を困らせることがありますが、之は神經衰弱の幼兒に多いのであります。

こういふお子さんは大概身體が痩せてゐて皮膚が蒼白く、兎角お腹を壞し易く、胃腸も丈夫でありません。――斯うしたお子さんに澤村博士の「錠劑わかもと」を與へますと消化不良や便秘などの胃腸障碍が除かれると同時に神經の養ひになるレチチンや燐等の成分も含まれてをりますので、神經衰弱も徐々に除かれ從つて夜泣きも自然にやんで身體も肥つて參ります。

お乳の出ないお母さん お試し下さい

お乳は、吸ふといふ一つの刺戟と、乳房が空になるまで飲ませること、次にお母さんの榮養狀態がよろしいといふ、この三つが行はれて居れば大概は出て來るのでありまして、それが出ないとか足りないといふのは、その三つのうちどれかが行はれてゐないと考へなければなりません。

若し、赤ちゃんが弱くて餘りお乳が吸へない場合は、乳房をマッサージするとか、又は溫罨法をすることも必要であります――。それと相俟つてお母さんは

充分 な榮養を、常に身體に備へてゐなくてはなりません。――昔から鯉こくを食べるとお乳がよく出るといはれてゐるのも、鯉こくが榮養に富むからで、之を食べると例令當座だけにしてもお乳の出がよくなるのは當然であります。

鯉こくには相當の榮養は認められますが、もつと手輕に、安價に、鯉こくより多種類の榮養素をとるといふ見地から、この頃のお母さんは多く「錠劑わかもと」を服用されてをります。

これには、アミノ酸、グリコーゲン、ヌクレイン、レチチン、燐、鐵、その他乳兒の骨格や齒を丈夫に造るカルシウム、發育を助けるヴイタミンA、Bを始めDもEも含まれてゐるといふ風に

實に 多種の榮養素が含まれてゐます。――が、それだけでは普通の榮養劑より榮養素が多いといふだけの自慢ですが、この藥がさうした榮養劑をさしおいて心あるお母さん方から實用せられてゐるのは、これらの榮養素の外に更に數十種の酵素が活性で含まれてゐて、主としてこの酵素の働きによつて腸胃を丈夫に整へ、食慾を進め、消化を助けて普通の單一成分の榮養劑を服むより遙に

多量 で多種の榮養素を三度の食餌からとらせます。從つてお母さんの榮養狀態はたかまり、お乳も充分に出て來る譯であります。「錠劑わかもと」が單なる榮養素に優つてゐるといはれてゐるのはこの點、――即ち豐富な榮養素を補給すると同時に、日常の食物を無駄なく身の榮養にする點にあります。

さういふ次第ですから、お乳の出ない方、出の惡い方は簡單に諦めないで、赤ちゃんに乳房を吸はすとかマッサージするとかの乳腺の刺戟方法と相俟つて「錠劑わかもと」の様な酵素と榮養素を含んだお藥を服用して、質の良い、榮養に富んだお乳をどつさり出して赤ちゃんを喜ばせて頂きたいものであります。

「錠劑わかもと」は東京芝公園大門內、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓で頒布され、全國の藥店にもありますが、中には販賣利益を多からしめんために類似品をあたかも「錠劑わかもと」に劣らぬ効果がある様にいつて薦める藥店もありますから御注意願ひます。

ヘーフエは母乳の分泌を増加し、乳質を良くす

米國ミシガン州立小兒科病院　メーシー

乳汁中に分泌さるゝヴイタミンBの量は母體の榮養及び食餌により甚だしい相違のある事が明かとなつた。ケネジー氏の研究によると母體中のヴイタミンBの缺乏は乳汁の分泌を甚だしく小量ならしめるといふ。又乳汁の分泌に要するヴイタミンBは乳兒の發育に要するヴイタミンB量よりも遙に大であると稱せらる。

之等の見地から授乳中は母體及び乳汁のヴイタミンB量を適當なる方法により増量することが必要である。余等は此間の消息を實驗すべく、授乳中の三婦人の日常食餌にヘーフエ菌劑十瓦を補服せしめつゝ、その乳汁のヴイタミン含有量を研究せる結果、之等の婦人の乳汁中には充分なるヴイタミンの存在を確め得たのみならず、その乳汁は乳兒に容易に消化吸收せらるゝ良質のものとなるを知り得たり。（生物化學會誌第九十卷所載）

乳汁の研究